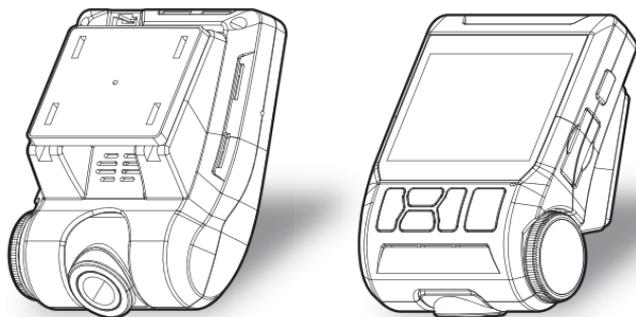


ドライブレコーダー HDR-75GA

取付説明書／取扱説明書／保証書



お買い上げ時の設定では、液晶表示は安全運転の妨げとならないように、起動後速度 10km/h 以上で走行すると非表示に切替ります。(⇒ P53)

この度は本製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。本書は取付けおよび操作手順について記載してあります。正しくご使用いただくために本書をよくお読みのうえ、ご使用ください。お読みになった後は、いつでも見ることが出来る所に保管してください。なお、本書の巻末に保証書が添付されています。必要事項を記入し、大切に保管してください。

△ 注意

本製品が動作した状態（駐車監視モード中含む）で microSDHC カードの抜き差しを行わないでください。microSDHC カードの破損や録画データの破損の原因となります。必ず本製品を停止した後、microSDHC カードの抜き差しを行なってください。
※駐車監視モード中は P63 を参考に取出しを行なってください。

👉 アドバイス

事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず microSDHC カードを抜いて保管してください。

はじめに

取付け

映像を撮る

映像を見る

設定

駐車監視モード
を使用する

その他

目次

目次	2	設定	44
はじめに	3	設定方法	44
安全上のご注意	3	設定内容一覧	45
ご使用上のお願い	6	録画・録音設定	47
知っておきたいこと	8	機能設定	50
新しいmicroSDHCカードを 使用する場合について	9	駐車監視モードを使用する	61
microSDHCカードの 取り出し方について	10	駐車監視モードについて	61
梱包内容	11	駐車監視モードの動作について	62
本体各部名称	12	駐車監視モード作動中の microSDHCカードの取り出し方	63
別売オプション	13	駐車監視モードの各種設定	64
新しいmicroSDHCカードを 使用する場合について	13	交通事故傷害保険付サービス	68
取付方法	14	交通事故傷害保険について	68
取付手順を確認する	14	付録	70
シガープラグコードを接続する	14	よくあるご質問	70
取付位置を確認する	15	LEDランプ確認表	71
本体を取付ける	16	オートディママー機能	71
取付角度の初期化を行う	20	メッセージ一覧表	72
日時を設定する	21	製品仕様	73
動作を確認する	22	お客様設定メモ覧	74
映像を撮る	24	さくいん	76
映像の記録について	24	保証規定	79
映像を見る	32	HDR-75GA 保証書	裏面
本体で映像を再生する	32		
ナビゲーションで映像を再生する	34		
パソコンで映像を再生する	35		
パソコンで録画データを 保存 / 削除する	40		
地図表示について	42		
保存ファイルを開く	43		
ファームウェアを更新する	43		

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。ここに記載された注意事項は、お使いになる方や他の人への危害や損害を未然に防止するため、必ずお守りください。

また注意事項は誤った取扱いをした時に生じる危害や損害の程度を、「警告」、「注意」の2つに区分して、説明しています。

警告 この表示は「使用者が死亡や重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。

注意 この表示は、「使用者が傷害や物的損害を被る可能性が想定される内容」を示しています。

本書で使用している記号について	
	この記号は、してはいけない「禁止」内容を示しています。
	この記号は、しなければならない「強制」内容を示しています。
	この記号は、気をつけて頂きたい「注意」内容を示しています。
⇒ PXX	参照先を記載しています。(XX はページ)
 アドバイス	本製品に関する補足情報を説明しています。
長押し	スイッチを3秒程度長めに押すことを示しています。

警告	
	運転者は走行中に本製品を操作しないでください。わき見や前方不注意により交通事故の原因となります。運転者が操作する場合は、必ず安全な場所に車を停車させてから行なってください。
	本製品を水につけたり、水をかけたり、またぬれた手で操作しないでください。火災・感電・故障の原因となります。
	本製品を分解・改造しないでください。火災・感電・故障の原因となります。

はじめに

⚠ 警告



本製品が万一破損・故障した場合は、すぐに使用を中止して販売店へ点検・修理を依頼してください。そのまま使用すると火災・感電・お車の故障の原因となります。



本製品を医療機器の近くで使用しないでください。医療機器に影響を与える恐れがあります。



穴やすき間にピンや針金を入れないでください。感電や故障の原因となります。



異物が入ったり、煙が出ている、変な臭いがするなど異常な状態では使用しないでください。発火して火災の原因となります。



運転の妨げになる場所には取付けしないでください。事故の原因となります。



microSDHC カードは子供の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込んでしまう恐れがあります。



取付けネジの緩み、両面テープの剥がれなどないか、定期的に点検を行なってください。運転の妨げや事故の原因となることがあります。

 注意

気温の低いところから高いところへ移動すると、本製品内に結露が生じることがあります。故障や発熱などの原因となりますので、結露したまま使用しないでください。



本体の通気孔を塞がないでください。内部に熱がこもり、故障の原因となります。



本製品を下記のような場所で保管しないでください。本体の変色や変形など故障の原因となります。

- ・直射日光が当たる場所や真夏の炎天下など温度が非常に高い所。
- ・湿度が高い所やほこりの多い所。



microSDHC カードを本製品に挿入する場合、挿入方向を間違えないでください。故障や破損の原因となります。



本製品は精密な電子部品で構成されており、下記のようなお取扱いをするとデータの破損、故障の原因となります。

- ・本体に静電気や電気ノイズが加わった場合。
- ・本体を水にぬらしたり、落としたり、強い衝撃を与えた場合。
- ・長期間使用しなかった場合。



一部の運転支援システム装着車の場合、取付け位置によっては制御に影響を及ぼす恐れがあります。取付け前に、車両の取扱説明書をご確認ください。

はじめに

ご使用上のお願い

- 本製品は全ての映像を記録することを保証するものではありません。予めご了承ください。
- 本製品は事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。完全な証拠としての効力を保証するものではありません。
- 本製品は車載用ドライブレコーダーとして設計されています。それ以外の用途には使用しないでください。またそれ以外の用途で使用した場合の不具合等に関しては一切の責任を負いかねます。
- 本製品は使用方法によりプライバシーなどの権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。またイタズラなどの目的で使用しないでください。これらの場合について、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 事故発生時は記録された録画データが上書きされないように、必ず microSDHC カードを抜いて保管してください。
- 本製品が動作した状態（駐車監視モード中含む）で microSDHC カードの抜き差しを行わないでください。必ず本製品を停止した後、microSDHC カードの抜き差しを行ってください。microSDHC カードへのデータ書込み中および読み込み中に microSDHC カードの抜き差しを行うと、データ破損やデータ消失、microSDHC カード故障の原因となりますのでご注意ください。
- microSDHC カード内に本機以外のデータを入れないでください。動作が不安定になることがあります。
- 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データ等の保証は一切の責任を負いかねます。
- 万一のデータ消失に備え、必要なデータはパソコンに動画で保存することをお勧めします。
- 本製品を動作温度範囲外で使用すると、正常に動作しない場合や、映像が綺麗に記録されない場合があります。
- 真夏などの炎天下の中で使用する場合、液晶画面に「高温注意」が表示されるなど製品が正常に動作しないことがあります。特に夏場は車内が高温になるため、窓を開けるなど車内の温度を下げてからご使用ください。
- LED 式信号機は LED が高速で点滅しているため、信号機が点滅しているような映像が記録される場合があります。また逆光や信号機自体の輝度が低い等により、信号機の色が識別できない場合があります。そのような場合は、前後の映像、周辺の車両状況から判断してください。信号機の識別、記録に関する内容について弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品は広角レンズを使用しているため、映像の一部にゆがみや影が生じることがあります。また実際の遠近感とも異なります。これらは広角レンズの特性であり、異常ではありません。

- 一部断熱ガラス（金属コーティング・金属粉入りなど）、一部熱吸収ガラス、一部のミラー式フィルム装着車の場合、GPS 衛星からの電波が受信できない場合があります。
- Windows のアップデートや Google マップの仕様変更などにより、付属のビューワソフトで地図が表示できないなど、正常に動作しなくなることがあります。あらかじめご了承ください。
- 本製品にはお買い上げの日から 3 年間の製品保証がついています。
（ただし microSDHC カード、両面テープ等の消耗品は保証の対象となりません）
- 本製品を船舶、航空機、バイク、自転車で使用しないでください。
- 本製品は DC 12V/24V 車専用です。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。海外では使用できません。
- 部品の交換修理、パーツ購入に関しましては販売店にお問い合わせください。
- 本製品の故障による代替品の貸出は弊社では一切行っておりません。
- 本製品の仕様および外観は改良のため、予告なく変更することがあります。あらかじめご了承ください。

万一の事故発生時に映像が記録されていなかったり、記録した映像が破損した場合など、本製品の動作有無にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。

はじめに

知っておきたいこと

● 液晶ディスプレイについて

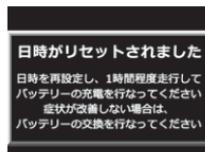
- ・液晶ディスプレイは 99.99% 以上の有効な画素がありますが、一部点灯しない画素や常時点灯する画素が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。
- ・液晶ディスプレイは周囲の温度が約 75℃以上になるとディスプレイの全体が黒くなったり、約 -10℃以下になると画像が遅れて表示されたり、表示された画像が消えるのに時間がかかったりします。これは液晶ディスプレイの特性であって故障ではありません。周囲の温度がディスプレイの安定動作する温度になると元の状態に戻ります。
※上記の状態ではディスプレイが表示されていない場合でも、その他の機能は正常に動作しています。

● microSDHC カードについて

- ・付属の microSDHC カードは本機専用です。
- ・本機を使用するときは、microSDHC カードが必要です。
- ・microSDHC カードは消耗品であり、書き込み可能回数など製品寿命があります。1日2時間程度使用する場合で約2～3年を目安に交換することをお勧めします。また、使用状況により microSDHC カードの寿命は短くなります。
※寿命となった microSDHC カードはパソコンでも読み込みができなくなるなど、正常に動作しなくなります。
- ・安定してご使用いただくため、定期的に microSDHC カードをパソコンでフォーマット、または本体の設定メニューから初期化することをお勧めします。
- ・microSDHC カードをパソコンでフォーマットすると専用ビューソフトおよび記録されたデータがすべて消去されます。
- ・本製品使用時は付属の microSDHC カードを使用してください。付属品以外の microSDHC カードとの相性による動作不良については一切の責任を負いかねます。

● 日時情報保持用の内蔵バッテリーについて

- ・本製品は日時情報を保持するために本体内部にバッテリーを搭載しています。
- ・初めて使用する場合や長期末使用（6ヶ月以上）の場合は、1時間ほど走行し内蔵バッテリーの充電を行なってからご使用ください。
- ・内蔵バッテリーは消耗品のため充電を行っても右記メッセージ画面が表示される場合は、裏表紙記載の弊社サービスセンターまでご相談ください。内蔵バッテリーの交換に関してはお預かり修理での対応となります。



● GPS とは

「Global Positioning System」アメリカ国防総省の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● GLONASS とは

「GLObal'naya NAVigatsionnaya Sputnikovaya Sistema」ロシア宇宙軍の衛星を利用し、地上での現在位置を計測するシステムです。

● 準天頂衛星「みちびき」(QZSS) とは

「Quasi Zenith Satellites System」宇宙航空研究開発機構 (JAXA) の衛星を利用し、日本上空での現在位置を計測するシステムです。「みちびき」からの信号を受信することにより、GPS のみによる測位に比べ、山間部や都心部の高層ビル街などでも、さらに正確な現在位置を計測できるようになりました。

● 衛星データ

本製品は、一旦 GPS 衛星を正常に受信した後、衛星の移動軌跡を計算し記憶します。これは走行時にトンネルなどで衛星受信ができなくなった場合、再受信するまでの処理を早めるためです。また、まれに GPS 受信が長時間に渡ってできない場合があります。

● GPS 衛星受信と車載電子機器

ナビゲーション本体や、地デジチューナーおよび衛星放送受信機などの車載電子機器からの漏れ電波により、GPS 衛星を受信できないことがあります。そのような場合、車載電子機器から離し GPS 衛星の受信に影響のない箇所へ本製品を取付けてください。

● GPS の測定誤差について

本製品の GPS 機能は衛星の受信状態などにより、約 50m 程度の測定誤差が出る場合があります。

● GPS の速度表示について

GPS での速度計測は、車両スピードメーターの速度計測方法と異なるため、表示される速度に差が出る場合があります。

新しい microSDHC カードを使用する場合について

- ・新しい microSDHC カードや付属以外の microSDHC カードを使用する際は必ず、本体で SD カードの初期化を行なってください。(⇒ P60)
- ・パソコンで microSDHC カードをフォーマットする場合は、専用フォーマットソフトを使用し、フォーマットを行なってください。フォーマットソフトは、下記 SD アソシエーションのホームページから入手できます。
URL : https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter_4/index.html
※フォーマットをすると、microSDHC カードに記録されたデータがすべて消去されます。必ずデータのバックアップを行なってください。
- ・専用ビューワソフトは弊社ホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp/>) よりダウンロードを行うこともできます。

はじめに

microSDHC カードの取り出し方について

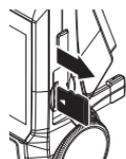
microSDHC カードを取り出すときは、一度 microSDHC カードを軽く押し込み、少し飛び出してきたら引き抜いてください。また挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで差し込んでください。



カバーを引き出し、横へ倒す。



microSDHC カードを軽く押し込み、

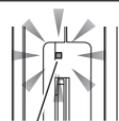


少し飛び出してきたら引き抜く。

※ 挿入する時は逆の手順で行なってください。また必ず液晶側に microSDHC カードのロゴが見えるように挿入してください。逆向きに無理矢理挿入すると破損します。

⚠ 注意

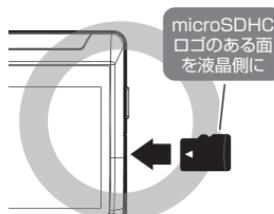
・エンジンを ON (車両キースイッチを ACC または ON) にした状態で microSDHC カードの抜き差しを行わないでください。microSDHC カードの破損や録画データの破損の原因となります。必ず、車両キースイッチを OFF 後 microSDHC カードのアクセスランプ (橙) が消灯したことを確認し、microSDHC カードの抜き差しを行なってください。



microSDHC カード
アクセスランプ

- ・microSDHC カードをドライブレコーダー本体・スロットに差し込む際は、向きや挿入方向にお気を付けてください。無理に挿入すると、microSDHC カードスロットの破損や microSDHC カード自体の破損の原因となります。
- ・microSDHC カードを抜く際に、ラジオペンチなどの工具を使用しないでください。microSDHC カード破損の原因となります。
- ・microSDHC カードの移動や保管する場合は、付属のカードケースの利用をおすすめします。

正しい向き

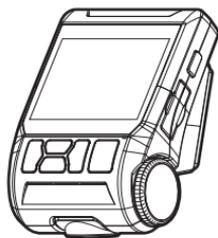


間違い

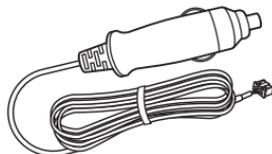
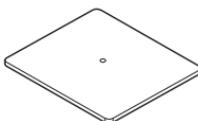


梱包内容

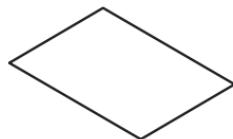
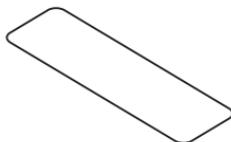
HDR-75GA 本体



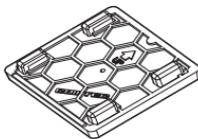
付属品

シガープラグコード
(約4m/1Aヒューズ内蔵)取付ステー固定用
両面テープ (1枚)

脱脂クリーナー (1枚)

ステッカー (1枚)
(150 × 42mm)

取付ステー

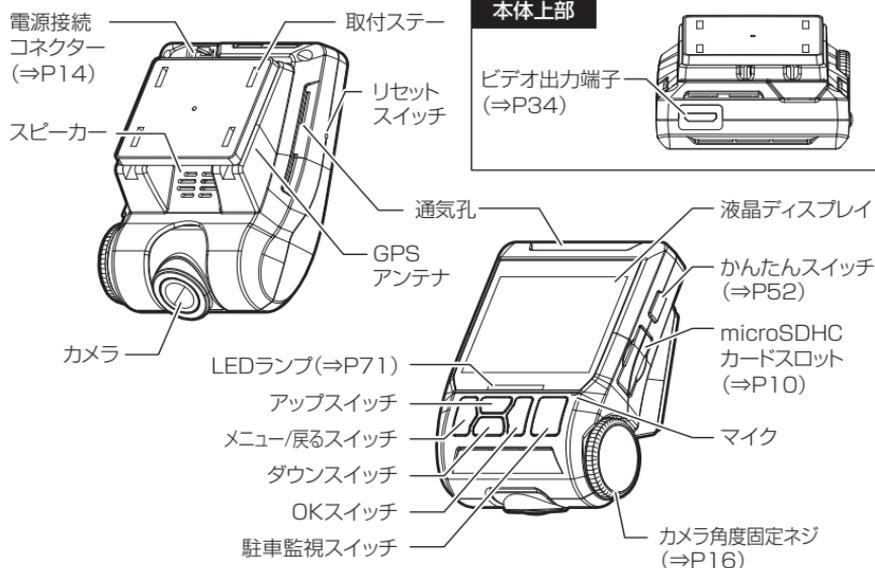
microSDHC カード
(16GB/1枚)※出荷時本体に
セットされています。コードクランプ
(3個)SD カード変換アダプター
(1枚)取扱説明書
(本書 / 1冊)

👉 アドバイス

付属品以外の microSDHC カードを使用する際は必ず本体で SD カードの初期化
(⇒ P60) を行なってください。

はじめに

本体各部名称



⚠ 注意

- microSDHC カードは消耗品であり、約2～3年を目安に交換することをお勧めします。
- microSDHC カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。
- 付属品以外の microSDHC カードの動作保証は致しかねます。
- 本体の通気孔を塞がないでください。内部に熱がこもり、故障の原因となります。

別売オプション

品名	使用目的 / 仕様		品番
ステッカー [ドライブレコーダー 搭載車]	サイズ：150(W) × 42(H)/mm 1枚入り		HDROP-06
ステッカー [駐車監視中]	サイズ：62(W) × 36(H)/mm 2枚入り ※透明ステッカーに白色印刷タイプ		HDROP-07
microSDHC カード	メモリ容量：8GB / 16GB / 32GB メモリタイプ：MLC スピードクラス：class10	8GB	HDROP-08
		16GB	HDROP-16
		32GB	HDROP-32
AVケーブル	ドライブレコーダーの映像をナビゲーションなどで表示するためのケーブルです。(ケーブル長：約4.0m)		HDROP-10
駐車監視・ 直接配線コード	対応ドライブレコーダーへ接続することで、車両キースイッチ OFF 後も車両バッテリーから電源供給を行い、録画を行うことができます。また、シガープラグコードや直接配線コードを別途配線する必要はありません。		HDROP-14
直接配線コード	ドライブレコーダー本体の電源を直接車両から取る際に使用します。(ケーブル長：約4.0m)		HDROP-15
ドライブレコーダー用 両面テープ	サイズ：45(W) × 38(H)/mm		HDROP-17
シガープラグコード	車両シガーソケットから電源を取ることができます。		HDROP-18

新しい microSDHC カードを使用する場合について

新しい microSDHC カードや付属以外の microSDHC カードを本製品に挿入すると、microSDHC カードの初期化画面が表示されることがあります。その際は、microSDHC カードの初期化を行なってください。(⇒ P60)

取付方法

取付手順を確認する

下記手順を参考に取付けを行なってください。

車両にシガープラグコードを接続する (P14)

車両に本製品を取付ける (P16 ~ P18)

取付角度の初期化を行う (P20)

日時を設定をする (P21)

動作確認を行う (P22 ~ P23)

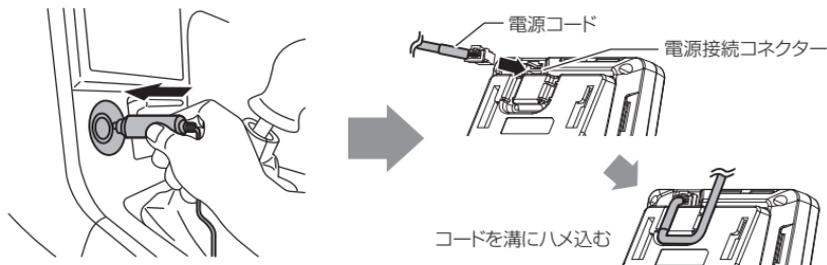
本体の液晶で映像を確認する
(P32 ~ P33)

パソコンで映像を確認する
(P35 ~ P37)

終了

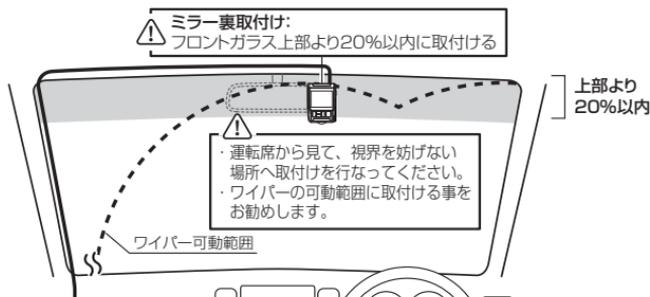
シガープラグコードを接続する

車両シガーソケットに付属のシガープラグコードを差込み、本体の電源接続コネクタに電源コードを差し込んでください。



取付位置を確認する

本製品はフロントガラスに取付けることができます。保安基準に適合させるため、必ず下図および注意事項を確認の上取付けを行なってください。



⚠ 注意

- ・フロントガラスへの取付けは、道路運送車両法に基づく保安基準により設置場所が限定されています。運転者の視界の妨げにならないように、フロントガラス上部より20%以内のルームミラー裏側へ設置してください。その際ミラーと干渉しない位置に取付けしてください。
※道路運送車両の保安基準第29条（窓ガラス）、細目告示第195条および別添37
- ・ワイパーの可動範囲に取付けることをお勧めします。範囲外に取付けるとフロントガラスの汚れ、雨天時の水滴などにより記録した映像が見つづらくなることがあります。
- ・地デジやETC等のアンテナ近くには設置しないでください。
- ・衝突被害軽減ブレーキシステムのカメラや防眩ミラーのセンサー等がルームミラー裏側にある場合、車両取扱説明書に記載の禁止エリアを避けて取付けてください。
- ・本製品の近くにGPS機能を持つ製品やVICS受信機を設置しないでください。誤動作を起こす可能性があります。
- ・本製品を車検シールの上に貼らないでください。
- ・車両のフロントガラスや本製品のカメラ部分に汚れがあると、十分な映像が記録できない可能性があります。
- ・本体の取付位置（フロントガラス）により衝撃の伝わりやすさは異なるため、取付位置を変更した場合は必ずGセンサー設定を見直してください。
- ・本体カメラ側に遮蔽物があるとGPS衛星からの電波が受信できなくなります。取付位置には十分注意してください。

取付方法

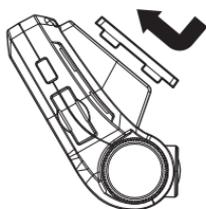
本体を取付ける

※ 本書ではフロントガラスへの取付けを例に説明を行います。

1) カメラの角度固定ネジを緩めた状態で仮固定し、カメラの取付角度を調整します。調整後にネジを締めます。

- ・ 本体ステー部をフロントガラスに仮あてし、液晶の映像を確認しながら本体が地面と垂直になるように角度を調整してください。
- ・ 角度調整を容易に行うため、取付ステーをフロントガラスへ貼り付ける前に角度調整を行なってください。

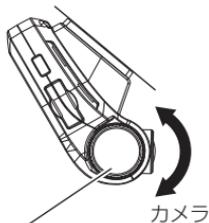
■ステーの取付け



■上下の調整



角度固定ネジ



⚠ 注意

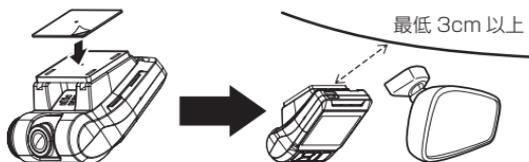
- ・ 必ず角度固定ネジを緩めた状態で角度調整を行なってください。破損の原因となります。
- ・ 角度調整後は角度固定ネジを確実に締めてください。緩いと走行中に外れる恐れがあります。
- ・ カメラ角度固定ネジを強く締めすぎると破損する恐れがありますのでご注意ください。
- ・ 定期的にネジの緩みがないか点検を行なってください。

👉 アドバイス

- ・ 画面表示設定を [OFF] に設定している場合、【メニュー/戻る】スイッチを短押しすることで液晶が 30 秒間再表示されます。(⇒ P53)
- ・ 撮影した映像が暗い場合はカメラ輝度調整の設定を変更するか、本製品のカメラ角度を少し上向きまたは下向きになるように角度を調節してください。
- ・ カメラレンズに触れてしまうとレンズが曇り、映像の焦点がズれてしまいますので、取付ける際はレンズに触れないようご注意ください。

- 2) 付属の脱脂クリーナーで取付ステーおよびフロントガラスを清掃し、よく乾かした後、取付ステーに両面テープを貼付け、フロントガラスに貼付けます。

※本体をステーから取り外す際は、上側にスライドしますので、天井から最低 3cm 以上距離を置いて貼り付けます。



アドバイス

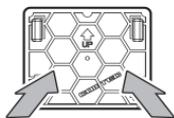
- ・ステーを貼付ける際は片側から順に少しずつ貼り付けると、空気が入りにくくきれいに貼れます。

※一度に貼り付けると空気が入りやすくなり、ステーが剥がれやすくなります。空気が残ってしまった場合は、中心の穴から空気を抜いてください



片側から順に
貼り付けていく

- ・貼付面裏側のステー部を手でしっかり押さえて貼付けムラがないようにしてください。また貼付後に、車外から貼付面にムラがないことを確認してください。



ステー貼付け面を
裏側から押さえる。



車外から貼付面にムラがないことを確認する。

◇ステー貼付け面



全体に貼付いている



気泡や色ムラがある

⚠ 注意

- ・取付ステーには上下方向があります。ステーのみで貼り付ける際はステーの向きにご注意ください。

取付方法

⚠ 注意

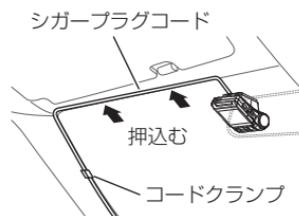
- ・ 自動車の機能（エアバッグ等）の妨げにならない場所に取付けてください。事故や怪我の原因となります。

剥がれの原因になるため下記内容を必ずご確認ください。

- ・ 必ず付属のクリーナーで貼付け面および取付ステーの汚れ（油分・水滴など）をキレイにし、乾いてから取付けを行なってください。パーツクリーナー、ガラスクリーナー等は絶対に使用しないでください。剥がれの原因となります。
- ・ サンシェード等の日除けを使用する際は、本体をフロントガラスとサンシェードの間に挟み込まないようにしてください。熱がこもりやすくなるため、両面テープ剥がれの原因となります。
- ・ 極端に気温が低い場合、両面テープの粘着が弱くなります。ドライヤーなどで粘着面を暖めてから貼付けをしてください。また、製品に直接ドライヤーの熱が当たらないよう注意してください。
- ・ 一度貼付けた両面テープは粘着力が弱くなりますので再使用しないでください。
- ・ 取付け後両面テープがしっかり貼付くまで引っ張ったり無理な力を掛けないように注意してください。剥がれの原因となります。
- ・ 両面テープの中央部が貼り付いていない場合など、両面テープ全体がフロントガラスに貼り付いていないと剥がれることがあります。

3) シガープラグコードの配線の取回しを行なってください。

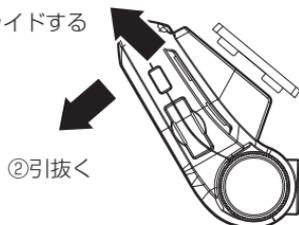
- ※ 運転の妨げにならないように、付属のコードクランプなどを使用し、配線の取回しを行なってください。
- ※ 地デジや ETC 等のコードと一緒に束ねないようにしてください。地デジや ETC などの受信感度が低下する恐れがあります。



本体を取外す

本体を上方向にスライドさせてから引抜き、本体を取外します。

①本体を上方へスライドする



⚠ 注意

- 工具は使用しないでください。破損の原因となります。
- 再度取付後は奥までしっかり確実に止めてください。緩いと走行中に外れる恐れがあります。
- 定期的に緩みがないか点検を行なってください。

取付方法

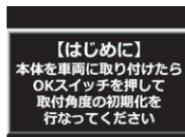
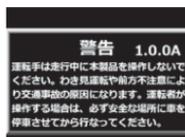
取付角度の初期化を行う

車両に本体を取付けたら、必ず取付角度の初期化を行なってください。
※初期化を行わないと初期化を行うまで必ず警告画面を表示します。

設定方法

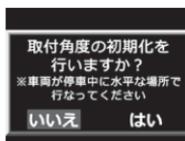
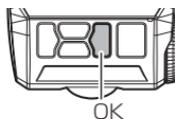
- 1) 電源を入れると、警告画面を表示後にブザー音が鳴り【はじめに】画面が表示します。

※ 30 秒間 OK スイッチを操作しないと取付け角度は初期化されず、録画画面に戻ります。



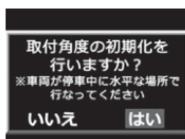
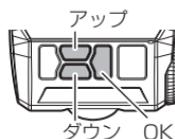
- 2) 【OK】 を押し、【取付角度の初期化】画面を表示する

※ 60 秒間スイッチ操作しない、または「いいえ」を選択すると、取付け角度は初期化されず、録画画面に戻ります。



- 3) 【アップ】 【ダウン】 を押し【はい】を選択し【OK】を押す

※ 「初期化しました」を表示後、録画画面に戻ります。



日時を設定する

車両に本体を取付けた後に日時設定を行なってください。

※ GPS 衛星を受信すると自動的に日時を設定します。

※ 本製品は日時情報を保持するために本体内部にバッテリーを搭載しています。内蔵バッテリーが消耗すると日時情報がリセットされ、起動時にメッセージ画面とブザー音でお知らせします。その場合正確な日時で映像が記録できなくなるため、必ず日時を設定し直してください。

アドバイス

GPS 衛星が受信しにくい場所では、あらかじめ手動で日時を設定することをおすすめします。

取付け

設定方法

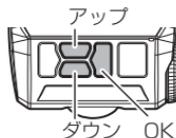
- 1) 【メニュー/戻る】を長押しし、
【メインメニュー】を表示する

※ 60 秒間スイッチ操作を行わない
と録画画面に戻ります。



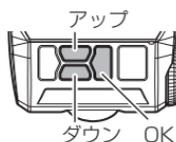
メインメニュー
録画・録音設定
機能設定
駐車監視設定
再生

- 2) 【アップ】【ダウン】を押し【機能
設定】を選択し【OK】を押す



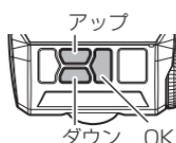
メインメニュー
録画・録音設定
機能設定
駐車監視設定
再生

- 3) 【アップ】【ダウン】を押し【日時
設定】を選択し、【OK】を押す



機能設定
Gセンサー
日時設定
タイムスタンプ
緊急録画停止
かんたんスイッチ

- 4) 【アップ】【ダウン】で設定し、
【OK】で次の項目に移動しま
す。内容を変更後、「設定」で
【OK】を押して決定します。



日時設定
2017/12/01
12:23:34
設定

取付方法

動作を確認する

1.GPS の受信を確認する

車両キースイッチを ON にし、本体起動後、GPS アイコンが灰色から白色に変わり速度が表示されることを確認してください。

※ GPS の受信には数十秒～数分かかる場合があります。



アイコン	表示内容
	GPS を受信時に表示
	GPS を未受信時に表示

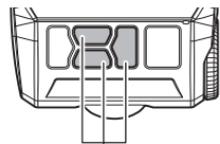
👉 アドバイス

下記のような場所では、GPS を受信することができず、GPS アイコンの表示および速度の表示がされません。（トンネル・地下道・建物の中・ビルなどに囲まれた場所・鉄道や道路の高架下・木々の多い森の中など）その場合、場所を移動してから確認を行なってください。

2. マニュアル録画の動作を確認する

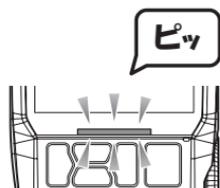
- 1) LED ランプが緑点灯している時に、ラジオやオーディオを鳴らした状態で、【アップ】【ダウン】【OK】スイッチのいずれかを押してください。

※かんたんスイッチの設定を [録画] に設定している場合、かんたんスイッチでもマニュアル録画を行うことができます。(⇒ P52)



【アップ】【ダウン】【OK】のスイッチを押す

- 2) 『ピッ』と音が鳴り、LED ランプが緑点滅を始め、音声および録画データを記録します。



LEDランプ緑点滅

アドバイス

お買い上げ時の録音設定は [ON (大)] になっています。設定で [ON (小)] や [OFF] にすることもできます。(⇒ P47)

3. 記録した映像を確認する

本体で記録した映像を確認してください。(⇒ P32)

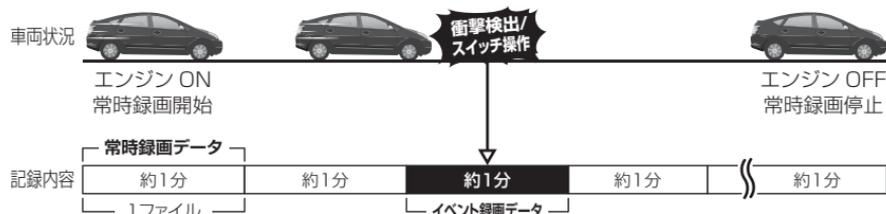
《確認内容》

- ・『常時録画』内に電源 ON から電源 OFF までの映像が正常に記録されていること
- ・『マニュアル録画』内にスイッチ操作で記録した映像が正常に記録されていること
- ・録画データに音声録音されていること

映像を撮る

映像の記録について

本製品の記録方法は「常時録画」と「イベント録画」があります。



事故発生時の衝撃が弱い場合、衝撃による映像の記録ができない場合があります。その際は常時録画の映像をご確認ください。

👉 アドバイス

- ・お買い上げ時の設定では、microSDHC カードの容量がいっぱいになると、常時録画、イベント録画それぞれの録画領域の古いデータから上書きして新しいデータを記録します。設定により上書き時の動作を変更することができます。(⇒ P48)
- ・本体起動直後や録画データの記録直後にスイッチ操作や衝撃を検出すると、記録されないことがあります。
- ・スイッチ操作または衝撃による録画データの保存中は、スイッチ操作や衝撃を検出して、新しく記録することはできません。
- ・LED ランプが橙点灯または橙点滅している場合は、映像を記録することはできません。設定を終了させるか、メッセージを解除してください。
- ・本製品は、重大な事故などで電源が遮断された場合でも記録中の録画データの破損を防ぎ保存を行う、バックアップ機能を搭載しています。

常時録画について

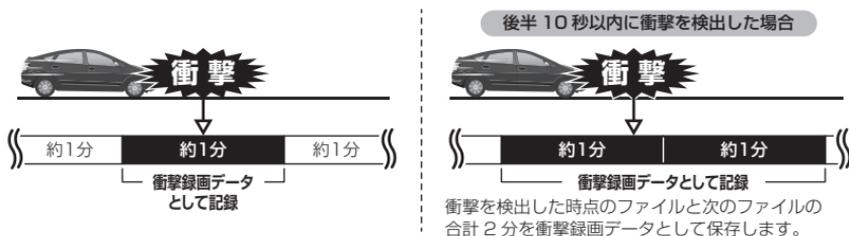
- ・エンジンを ON (車両キースイッチを ACC または ON) にした後からエンジンを OFF (車両キースイッチを OFF) にするまでを、常時録画データとして microSDHC カードに自動で記録を続けます。
 - ・お買い上げ時の設定では記録上限に達した場合、古い映像から順に消去し、新しい映像の記録を続けます。
- ※ 駐車監視常時録画データも常時録画の領域に記録されます。

イベント録画について

- ・ イベント録画には衝撃を検出した時点のファイルを記録する『衝撃録画データ』、スイッチ操作した時点のファイルを記録する『マニュアル録画データ』、駐車中の衝撃を検出した時点のファイルを記録する『駐車監視衝撃録画データ』の3種類があります。
- ・ お買い上げ時の設定では記録上限に達した場合、古い映像から順に消去し、新しい映像の記録を続けます。
- ・ [上書き禁止] 設定を変更することにより、古い映像を消去せず、記録を停止することもできます。(⇒ P48)

■ 衝撃録画データ

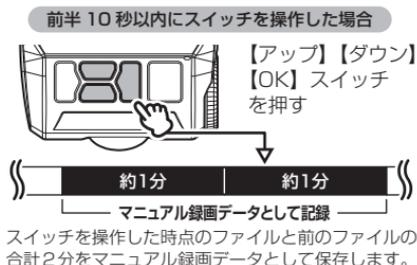
- ・ 本製品内蔵の G センサーが設定値以上の衝撃を検出すると、衝撃を検出した時点のファイルを『衝撃録画データ』として記録します。
- ・ ただし 1 ファイルの前半 10 秒以内または後半 10 秒以内に、衝撃を検出した場合、前もしくは後のデータも『衝撃録画データ』として記録されます。
- ・ G センサーの感度は設定により前後・左右・上下それぞれ 0.1G 単位で感度調整することができます。(⇒ P50)



映像を撮る

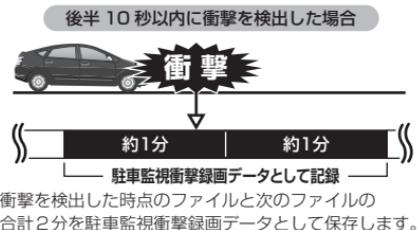
■マニュアル録画データ

- ・本製品の【アップ】【ダウン】【OK】スイッチのいずれかを押すと、スイッチを操作した時点のファイルを『マニュアル録画データ』として記録します。
- ・ただし1ファイルの前半10秒以内または後半10秒以内に、スイッチを操作した場合、前もしくは後のデータも『マニュアル録画データ』として記録されます。



■駐車監視衝撃録画データ

- ・駐車監視モード中に本製品内蔵のGセンサーが設定値以上の衝撃を検出すると、衝撃を検出した時点のファイルを『駐車監視衝撃録画データ』として記録します。
- ・ただし1ファイルの前半10秒以内または後半10秒以内に、衝撃を検出した場合、前もしくは後のデータも『駐車監視衝撃録画データ』として記録されます。
- ・駐車監視モード中のGセンサーの感度は設定により[高/中/低]の3段階で感度調整することができます。(⇒P65)



microSDHC カードの容量による記録時間の目安

記録時間は microSDHC カードの容量、録画サイズ設定、画質設定により変動します。下記表を参考にしてください。(下記表は常時録画およびイベント録画を含めた時間です)

※ 対応 microSDHC カード：4GB ～ 32GB (class10 推奨)

※ 本製品付属 microSDHC カード：16GB (class10)

録画サイズ	画質	microSDHC カード容量			
		4GB	8GB	16GB	32GB
FullHD	高画質	約 40 分	約 90 分	約 170 分	約 370 分
	低画質	約 60 分	約 140 分	約 280 分	約 600 分
HD	高画質	約 65 分	約 150 分	約 290 分	約 620 分
	低画質	約 115 分	約 270 分	約 510 分	約 1100 分
SD	高画質	約 95 分	約 210 分	約 410 分	約 900 分
	低画質	約 165 分	約 360 分	約 720 分	約 1450 分

※ 太枠は付属 microSDHC カードを示します。

※ 本製品の初期設定は録画サイズが【HD】、画質が【高画質】に設定されています。

※ 上記の記録時間はあくまで参考値です。映像の明暗により記録時間は異なります。

※ 途中で録画サイズ設定、画質設定を変更して録画した場合は、この限りではありません。

※ 使用する microSDHC カードによっては上記録画時間と異なる場合があります。

⚠ 注意

- ・ 付属品以外の microSDHC カードを使用する際は必ず本体で SD カードの初期化 (⇒ P60) を行なってください。
- ・ 市販の microSDHC カードを使用する場合は、必ず本体で動作することを確認の上、ご使用ください。なお、動作や保存などの保証は致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- ・ microSDHC カードは消耗品であり、1日2時間程度使用する場合で約2～3年を目安に交換することをお勧めします。
- ・ microSDHC カードの性質上、書き込み可能回数など製品寿命があります。
- ・ 付属品以外の microSDHC カードの動作保証は致しかねます。

映像を撮る

録画領域について

- ・お買い上げ時の設定では microSDHC カード全体の 70% を常時録画（駐車監視常時録画含む）、20% をイベント録画（衝撃録画 / マニュアル録画）、10% を駐車監視衝撃録画の領域として設定されています。
- ・設定によりイベント録画のデータ保存容量の割合を [10% / 20% / 30%] から選択することができます。（⇒ P48）
- ・イベント録画領域の設定を変更すると、常時録画の保存容量の割合も連動して変更されます。
- ・駐車監視衝撃録画の領域は変更することはできません。詳しくは【駐車監視モードの動作について】（⇒ P62）をご確認ください。

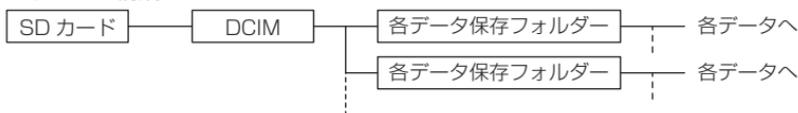


- ※ 衝撃 / マニュアル録画データや駐車監視衝撃録画データがない場合は全て常時録画を記録します。
- ※ 使用中に録画領域を変更すると、変更前に記録された衝撃 / マニュアル録画データはすべて常時録画データに切替わり、駐車監視衝撃録画データはすべて駐車監視常時録画データに切替ります。

保存先フォルダー名・ファイル名について

本製品が記録したデータは、録画を開始した日付をもとにしたフォルダーが自動で作成され、そのフォルダー内に録画データの種類・時間をもとにしたファイル名で保存されます。

●フォルダー構成



●フォルダーおよびファイル名称は以下の内容で保存されます。

フォルダー名称	録画を開始した	年	月	日	000 ~ 999 まで
		YYYY	MM	DD	連番で保存
ファイル名称	録画を開始した	時	分	秒	
		000	HH	MM	SS
		ファイル作成順			A.MOV
					録画データ種類
					A : 常時録画データ
					G : 衝撃録画データ
					M : マニュアル録画データ
					P : 駐車監視常時録画データ
					S : 駐車監視衝撃録画データ

例) 2017/04/18 17:23:45 に常時録画を開始した場合



👉 アドバイス

- ・データ保存フォルダーは 200 ファイル保存された時点で新しいフォルダーが作成されます。また、設定メニューに入るなど、一時的に録画を停止した後に再開する際にも新しいフォルダーを作成します。
- ・1 日に作成できるフォルダー数の上限は 1,000 フォルダーです。上限を超えて録画を行おうとすると、「フォルダーがいっぱいになりました SD カードを交換してください」とメッセージ画面が表示 (⇒ P72) され録画を停止します。
- ・1 枚の microSDHC カードに保存できるファイル数の上限は 1,500 ファイルです。上限を超えた場合は、microSDHC カードの容量にかかわらず古い録画データから上書きを行います。

映像を撮る

録画面面



アイコン	表示内容
① Full HD SD	録画サイズの設定を表示 (⇒ P47)
② Hi Lo	画質の設定を表示 (⇒ P47)
③ HDR WDR	画像補正の設定を表示 (⇒ P49)
④ REC	作動状態を表示
⑤ G M P PG	録画種類 (衝撃 / マニュアル / 駐車常時 / 駐車衝撃) を表示
⑥ GPS icons	GPS の受信状態を表示
⑦ Lock icons	上書き禁止の設定内容を表示 (⇒ P48)
⑧ Audio icons	音声録音の設定内容 (ON 大 / ON 小 / OFF) を表示 (⇒ P47)

■ マニュアル録画

- ・録画中に本製品の【アップ】【ダウン】【OK】スイッチを押すと、『マニュアル録画データ』として記録を行います。
- ・設定を変更することにより、【かんたんスイッチ】でもマニュアル録画を行うことができます。(⇒ P52)



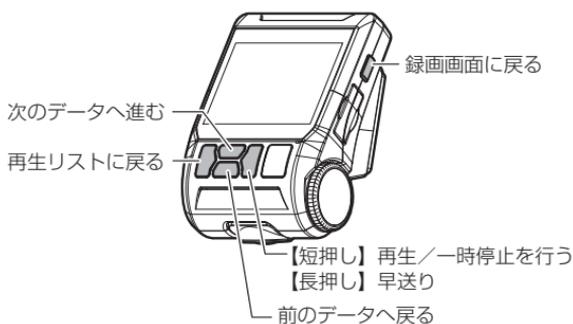
【アップ】【ダウン】【OK】
のスイッチを押す

再生画面



	アイコン	表示内容
①	▶ ▶▶	動作状態（再生 / 一時停止 / 早送り）を表示
②	Full HD HDSD	録画サイズの設定を表示（⇒ P47）
③	G M P PG	録画種類（衝撃 / マニュアル / 駐車常時 / 駐車衝撃）を表示

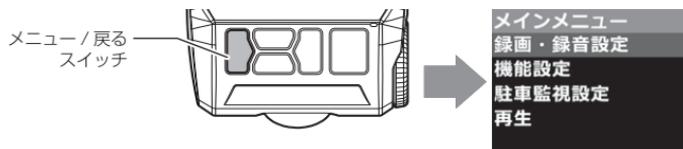
■再生画面での操作



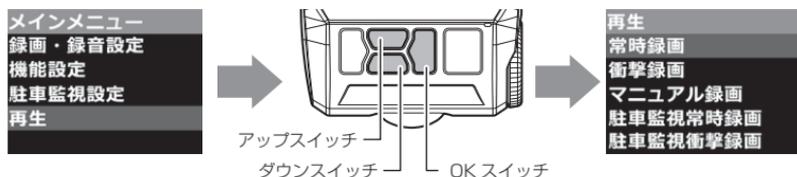
映像を見る

本体で映像を再生する

1. [メニュー/戻る] を長押しし、メインメニューを表示する

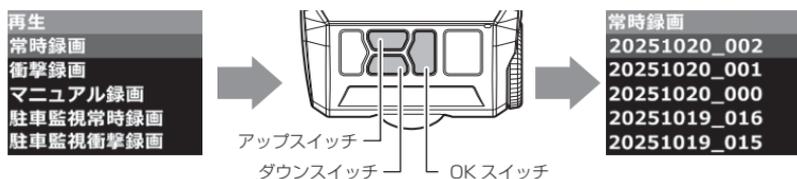


2. [再生] を [アップ] [ダウン] で選択し、[OK] を押す



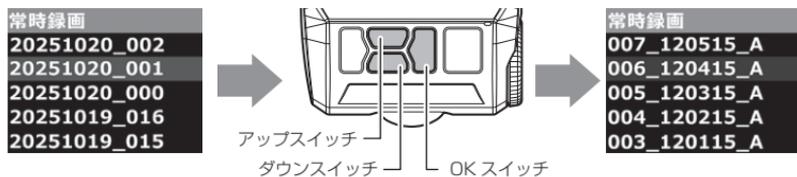
3. 映像の種類を [アップ] [ダウン] で選択し、[OK] を押す

- [常時録画]..... 常時録画データを表示
- [衝撃録画]..... 衝撃検出による録画データを表示
- [マニュアル録画]..... スイッチ操作による録画データを表示
- [駐車監視常時録画]..... 駐車監視中の常時録画データを表示
- [駐車監視衝撃録画]..... 駐車監視中に衝撃検出による録画データを表示

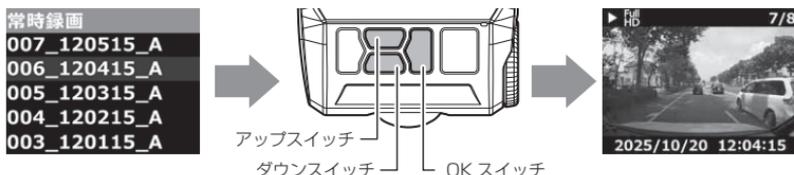


4. 見たいフォルダーを [アップ] [ダウン] で選択し、[OK] を押す

※フォルダー名称、ファイル名称に関しては P29 をご参照ください。



5. 見たいファイルを【アップ】【ダウン】で選択し、【OK】を押すと映像の再生が始まります



6. 再生終了後は【メニュー / 戻る】を押し、設定画面から抜けることで録画画面に戻ります。

※かんたんスイッチを押すことで録画画面へ戻ることもできます。

👉 アドバイス

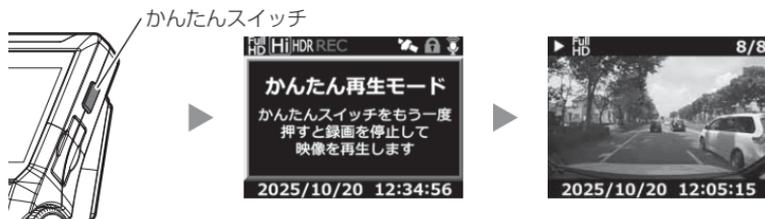
映像の一時停止 / 早送り

- ・映像の再生中に【OK】を短押しすると、再生中の映像が一時停止します。再度【OK】を短押しすると映像の再生が再開されます。
- ・映像再生中に【OK】を長押しすると、再生中の映像を早送りができます。早送りを解除するには【OK】の短押しで一時停止 / 再生を行ってください。



かんたん再生機能

- ・本製品のかんたんスイッチを押すことで、最後に撮影した映像を設定メニューに入らずに再生することができます。
 - ・再生画面や設定画面中にかんたんスイッチを押すと録画画面に戻ります。
- ※ かんたんスイッチの機能は設定で変更することができます。(⇒ P52)
 ※ パスワードを設定していると『パスワード設定中です』と表示されて再生できません。かんたん再生機能を使用する場合はパスワードを解除してください。(⇒ P58)



映像を見る

ナビゲーションで映像を再生する

本製品をビデオ入力端子を備えたナビゲーションや車載モニターと別売オプションの AV ケーブルで接続することで、本体の液晶表示をナビゲーションや車載モニターに表示させることができます。

※ AV ケーブルは必ず弊社別売オプション品をご使用ください。市販の同形状のケーブルでは表示することはできません。

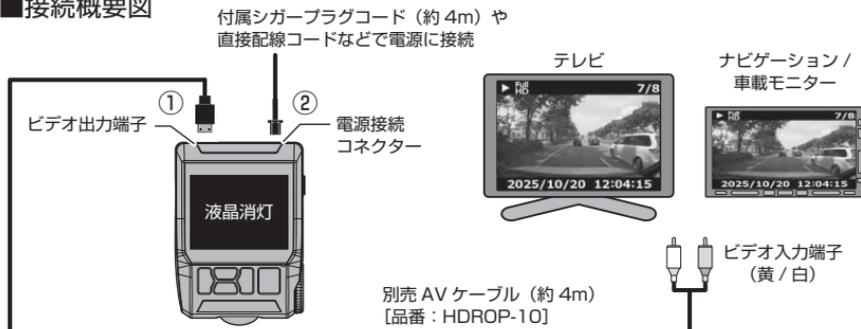
※ AV ケーブルを接続し車載モニターなどへ映像を出力した場合は、液晶表示設定 (⇒ P53) の設定内容にかかわらず車載モニターなどへ映像を表示します。

⚠ 注意

電源が ON の状態で AV ケーブルの抜き差しを行わないでください。起動中に行うと本体が再起動するなど、動作が不安定になります。必ず、電源 OFF 後 LED ランプが消灯したことを確認してから AV ケーブルの抜き差しを行ってください。

映像再生方法

■接続概要図



■再生方法

- 1) 別売 AV ケーブル (品番: HDROP-10) を本体のビデオ出力端子へ接続します。(上図 ①)
- 2) 付属シガープラグコードや別売直接配線コードなどを本体の電源接続コネクターに接続します。(上図 ②)
- 3) P32.33 の手順に従い、記録した映像を再生してください。
(接続したモニターへ映像が表示されます。※本体液晶画面の表示は行いません)

👉 アドバイス

本製品の音声は、本体とビデオ出力先の双方から出力されますので、本体の音量設定とモニター側の音量を操作して調整を行ってください。

パソコンで映像を再生する

本製品で録画した映像は、付属 microSDHC カード内の専用ビューワソフトを使用することで、加速度などの情報と併せて映像を見ることができます。また録画データは MOV ファイルで保存されているので、Windows Media Player などで再生することができます。

アドバイス

- ・ビューワソフトを使用する際は、下記に対応するパソコンのスペックを推奨します。
OS: 日本語版 Windows 7 / 8.1 / 10
CPU: Core 2 Duo プロセッサ 2.8GHz 同等以上を推奨
メモリー: 4GB 以上を推奨
画像解像度: FWXGA (1366 × 768 ピクセル) 以上を推奨
- ※ Internet Explorer がインストールされていないと正常に動作しないことがあります。
- ・ビューワソフトは弊社ホームページ (<http://www.e-comtec.co.jp/>) よりダウンロードすることもできます。また、パソコンの OS アップデートにより microSDHC カード内のビューワソフトが正常に動作しなくなった場合は弊社ホームページより最新版のビューワソフトをダウンロードし、お試しください。
※最新版のビューワソフトが公開されている場合、ビューワソフト起動時に更新のお知らせが表示されます。(インターネット接続時のみ)
- ・ビューワソフトをダウンロードできない環境の場合、microSDHC カード内のビューワソフトを保存しておくことをおすすめします。

映像を再生する

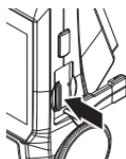
- 1) 車両キースイッチを OFF 後、microSDHC カードカバーを開け、microSDHC カードのアクセスランプ(橙)が消灯したことを確認し、microSDHC カードを取り出します。

※駐車監視モード中は P63 を参考に取出してください。

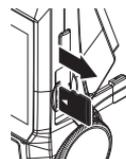
- ・ microSDHC カードを取り出すときは、一度 microSDHC カードを軽く押し込み、少し飛び出してきたら引き抜いてください。
- ・ 挿入するときは、「カチッ」と音が鳴るまで差し込んでください。
- ・ **アクセスランプ点灯中に引き抜くと録画データが破損し、ビューワソフトが起動しなくなります。その場合、パソコンで最後の動画(破損データ)を削除してください。**



カバーを引き出し、横へ倒す。



microSDHC カードを軽く押し込み、



少し飛び出してきたら引き抜く。

映像を見る

2) カードリーダーなどを使用し、パソコンへ挿入します。

※ microSDHC カードに対応していないカードリーダーの場合、パソコンがカードを認識できません。



⚠ 注意

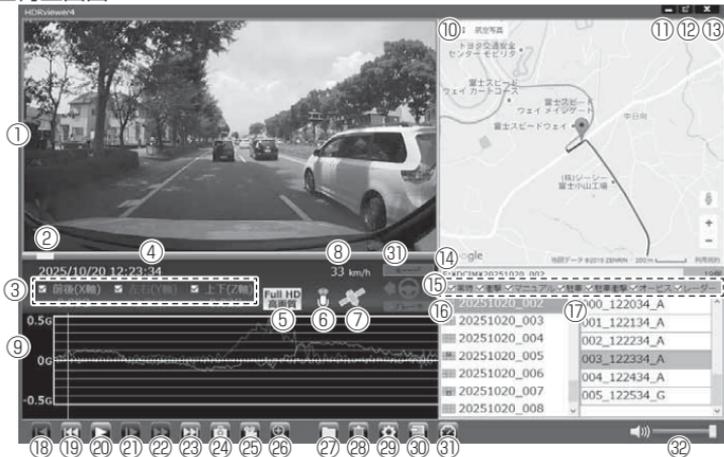
- microSDHC カードを取り出す際はエアコン吹出し口等に落とさないように気を付けてください。
- microSDHC カード内に本機以外のデータを入れないでください。データが正常に読み取れなくなるとビューワソフトが起動しなくなります。

3) microSDHC カード内のビューワソフトを起動し、再生したいファイルを選び【再生】ボタンを押すと映像が再生されます。



HDRviewer4.exe
HDRviewer4.exe
COMTEC

再生画面



アドバイス

- ・ビューワソフト起動時、本製品のファームウェアの更新データがある場合、更新のお知らせが表示されます。(インターネット接続時のみ) その際は画面表示および弊社ホームページの手順に従い、ファームウェアの更新を行ってください。
- ・映像の再生中に microSDHC カードをパソコンから取り出すとビューワソフトが正常に終了しなくなります。必ずビューワソフトを終了させてから microSDHC カードの取り出しを行ってください。

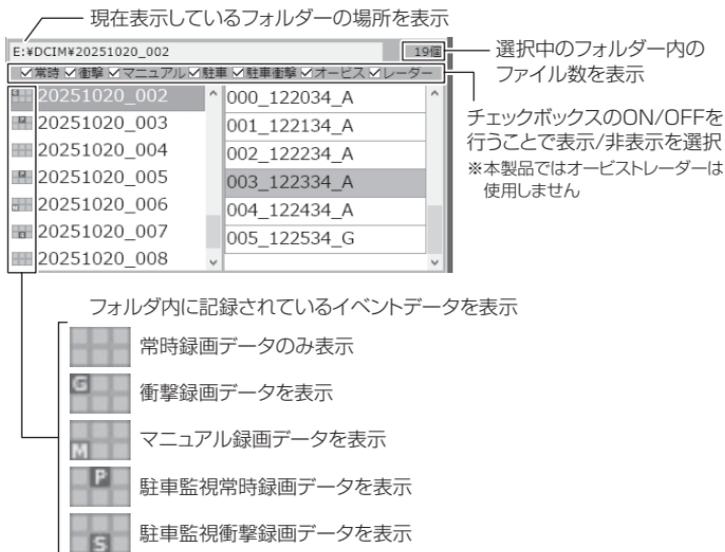
①	撮影動画を表示 ダブルクリックするとフルスクリーンモードで映像を表示し、再度ダブルクリックすると通常表示に戻る	⑱ 【先頭】 ボタン 現在再生中の動画の最初に戻る
②	現在の再生位置を表示	⑲ 【前】 ボタン 現在再生中の 1 つ前のファイルに戻る
③	加速度を数値で表示。 またチェックボックスの ON/OFF で加速度グラフへの表示 / 非表示を選択	⑳ 【再生 / 一時停止】 ボタン 再生を始める ※再生中は一時停止ボタンに切替わる
④	再生データの録画日時を表示	㉑ 【スロー】 ボタン 再生速度を 1/2 にする ※早送りボタンで通常再生に戻ります
⑤	録画サイズおよび画質の設定内容を表示	㉒ 【早送り】 ボタン 早送り再生を行う ※再度押すと 2 倍速から 4 倍速に切替え ロー再生で通常再生に戻ります
⑥	録画データの録音設定内容を表示	
⑦	GPS の受信状態を表示	㉓ 【次】 ボタン 現在再生中の 1 つ次のファイルに進む
⑧	自車の走行速度を表示	
⑨	加速度グラフおよび各種検出アイコンを表示 緑線.... 前後の加速度 (X 軸) 赤線.... 左右の加速度 (Y 軸) 紫線.... 上下の加速度 (Z 軸) 【G】.... 衝撃を検出した場所 【M】.... スイッチ操作を検出した場所 【P】.... 駐車監視中に衝撃を検出した場所 【▲】.... 急加速を検出した場所 【▼】.... 急減速を検出した場所 【★】.... 急ハンドルを検出した場所 【※】.... 緊急録画停止を検出した場所 ※車速アラーム設定で選択した速度を超過した区間を赤に色付け	㉔ 【静止画】 ボタン 押した時点の映像を静止画 (jpeg) で 1 枚のみ保存する
		㉕ 【動画】 ボタン 選択した録画データを結合し、1 つのファイルとして保存する
		㉖ 【拡大】 ボタン ボタンを押すと拡大モードに移行し、画面をクリックした部分を 2 倍または 3 倍に拡大する ※画面をクリックするたびに切替え ※再度ボタンを押すと拡大モードを終了する
		㉗ 【参照】 ボタン 録画データの参照先を変更する
		㉘ 【削除】 ボタン ファイルリストで選択したデータを削除する
		㉙ 【設定】 ボタン ビューワソフトの表示設定およびバージョン情報の表示を行う
⑩	Google マップを表示 ※ GPS 未受信状態での記録映像、インターネット未接続時はロゴを表示	㉚ 【CSV】 ボタン 録画データをリスト化し、CSV 形式で出力する (⇒ P38)
⑪	最小化ボタン	㉛ 車両情報を表示 ※本製品では使用しません
⑫	映像の表示サイズを切替える (小 / 中 / 大の 3 段階)	㉜ ビューワソフトの音量を変更する
⑬	ビューワソフトを終了する	
⑭	現在表示しているフォルダーの場所を表示	
⑮	各映像種類のチェックボックスの ON/OFF で、ファイルリストへの表示 / 非表示を選択 ※本製品ではオービスとレーダーは使用しません	
⑯	録画データのフォルダーリストおよび各フォルダーに記録されている映像種類をアイコンで表示 (⇒ P38)	
⑰	録画データのファイルリストを表示	

映像を見る

録画ファイルエリアについて

表示しているフォルダーを選択することで他の動画を再生することができます。

■ファイルエリア



CSV 出力について

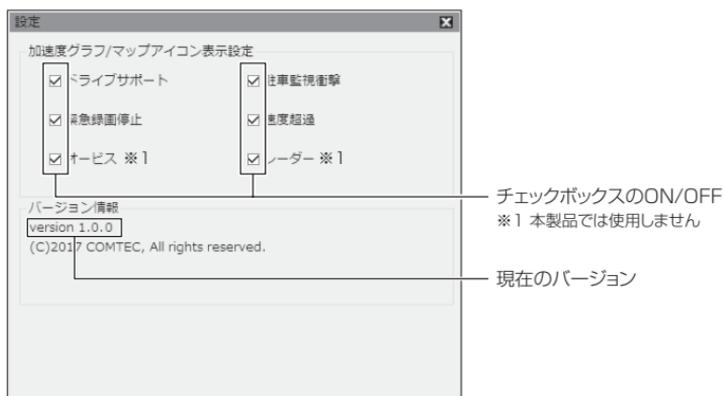
録画データの [ファイル名 / 日付 / 開始時刻 / 録画時間 / 録画トリガー / 録画サイズ / 画質 / フレームレート / データサイズ] をリスト化して CSV 形式で出力します。

表示設定について

- 1) ビューワソフトの【設定】ボタンを押します。



- 2) [ドライブサポート / 緊急録画停止 / 駐車監視衝撃 / 速度超過] のチェックボックスを ON/OFF することで、加速度グラフへの表示または非表示にすることができます。



映像を見る

パソコンで録画データを保存 / 削除する

ビューワソフトの【動画】ボタンまたは【静止画】ボタンを押すことで、録画データの連結または静止画で保存することができます。

また、【削除】ボタンを押すことで、録画データを選択して削除することもできます。

録画データを連結して保存する

- ・本製品で記録した録画データを連結して1つのファイルとして保存することができます。
 - ・動画の連結は連続したデータのみ保存する事ができます。
 - ・最大で1GB(1024MB)まで連結することができます。ただし1GB以内でも、100ファイルを超えて連結することはできません。
- ※連結を行なった録画ファイルは色付けされます。

1) ビューワソフトの【動画】ボタンを押し、保存したいファイルにチェックマークを入れ【次へ】を押す。



2) 動画を保存するフォルダーを指定し、【保存】を押す。



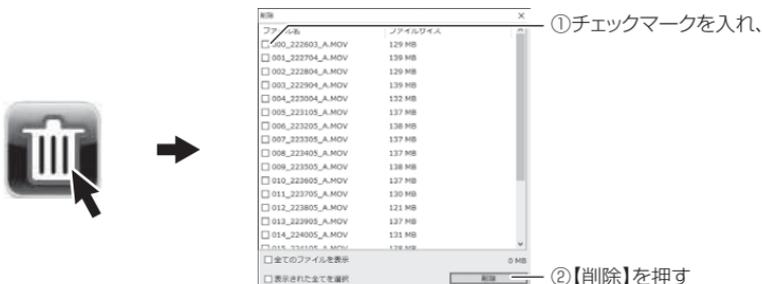
録画データを静止画で保存する

- 1) ビューソフトの【静止画】ボタンを押し、静止画の保存先を選択し、【OK】を押す。



録画データを削除する

- 1) ビューソフトの【削除】ボタンを押し、削除したいファイルにチェックマークを入れ、【削除】ボタンを押す。



映像を見る

地図表示について

- Google マップはインターネット接続時および速度情報がある場合に表示されます。
 - 地図上にファイルごとの走行軌跡や、衝撃検出・マニュアル検出・ドライブサポート・緊急録画停止検出・速度超過検出の位置が表示されます。
 - 表示設定(⇒P37-㊸、P39)でアイコンの表示・非表示を切替えることができます。
- GPS の受信状況により、走行軌跡が地図上の道路からズレることがあります。あらかじめご了承ください。
- Windows のアップデートや Google マップの仕様変更などにより、付属のビューソフトで地図が表示できないなど、正常に動作しなくなることがあります。その際は弊社ホームページより最新版のビューソフトをダウンロードしてご使用ください。※変更内容により対応できない場合があります。



《表示内容》

アイコン	内容	アイコン	内容	アイコン	内容
	衝撃検出アイコン		マニュアル録画検出アイコン		速度超過検出アイコン
	急加速アイコン (ドライブサポート)		急ブレーキアイコン (ドライブサポート)		急ハンドルアイコン (ドライブサポート)
	緊急録画停止検出アイコン				

👉 アドバイス

- ・ 地図上の検出位置アイコンをクリックすると映像の再生位置がアイコンの場所に移動します。
- ・ ストリートビューでもアイコンは表示されますが、映像再生中の地図の移動はできません。

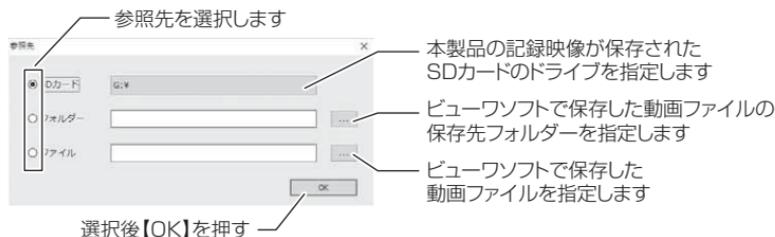
※ Google および Google ロゴ、Google マップ および Google マップ ロゴは、Google Inc. の商標または登録商標です。

保存ファイルを開く

- 1) ビューワソフトの【参照】ボタンを押します。



- 2) 参照先を指定することで、ドライブやフォルダーに保存した動画を見ることができます。



アドバイス

パソコンに保存したデータ (MOV ファイル) を参照する際は、【フォルダー】または【ファイル】を選択してください。本製品で初期化した microSDHC カードのみ、【SD カード】を選択して SD カードのドライブを指定することでデータを確認することができます。

ファームウェアを更新する

弊社ホームページよりファームウェアソフトをダウンロードすることで、本製品のアップデートを行うことができます。

アドバイス

- ・弊社ホームページに更新ソフトがある場合、ビューワソフト起動時に更新のお知らせが表示されます。(インターネット接続時のみ)
- ・更新方法の詳細はホームページをご確認ください。ただし更新ソフトの準備がない場合、掲載はありません。

設定

設定方法

本製品のシステム設定は、本体のメインメニューから変更を行うことができます。

設定画面での操作方法

例：録画サイズの設定を【FullHD】に設定変更するには・・・

1. 【メニュー/戻る】を長押しし、
【メインメニュー】を表示する

※ 60 秒間スイッチ操作を行わない
と録画画面に戻ります。



メインメニュー
録画・録音設定
機能設定
駐車監視設定
再生

2. 「録画・録音設定」が選択されて
いるので【OK】を押す



録画・録音設定
おまかせ録画
録画サイズ
画質
録音
イベント録画領域

3. 【ダウン】を1回押して「録画
サイズ」を選択し、【OK】を
押す



録画・録音設定
おまかせ録画
録画サイズ
画質
録音
イベント録画領域

4. 【アップ】を1回押して【Full
HD】を選択し、【OK】を押す



録画サイズ
FullHD
HD
SD

5. 『設定を変更しました』と表示
されたことを確認する



録画・録音設定
設定を変更しました

6. 【メニュー/戻る】を押し、設定
モードを抜けると録画モードに
戻ります

・ 続けて別項目を設定することもでき
ます。



録画モード画面
2025/10/20 12:34:56

設定内容一覧

録画・録音設定一覧

項目	設定内容	初期設定	備考
おまかせ録画	キレイ/ロング/おすすめ	—	
録画サイズ	Full HD (1920 × 1080) / HD (1280 × 720) / SD (640 × 360)	HD (1280 × 720)	
画質	高画質 / 低画質	高画質	
録音	OFF/ ON (小) / ON (大)	ON (大)	
イベント録画領域	10% / 20% / 30%	20%	
上書き禁止	OFF/ イベント / ALL	OFF	
画像補正	HDR/WDR	WDR	
カメラ輝度	明るい / 標準 / 暗い	標準	

機能設定一覧

項目	設定内容	初期設定	備考
G センサー	OFF/0.1G ~ 1.0G	0.6G	前後 / 左右 / 上下 それぞれ設定可能
日時設定	年月日 時分秒	—	詳細設定は P21 を参照
タイムスタンプ	OFF/ON	OFF	
緊急録画停止	OFF/1.1G ~ 2.0G	1.5G	
かんたんスイッチ	再生 / 録画 / 録音	再生	
車速アラーム	OFF/10km/h ~ 140km/h	OFF	10km/h 単位
液晶明るさ	明るい / 標準 / 暗い	標準	
液晶表示	OFF/ 速度連動 / ON/ 時計	速度連動	
ドライブサポート	OFF/ アラーム / 音声	OFF	
逆走お知らせ	OFF/ON	ON	
事故ポイント	OFF/ON	ON	
ヒヤリハット地点	OFF/ON	ON	
本体音量	OFF/1 ~ 10	5	
パスワード	OFF/ON (任意の 4 桁英数字)	OFF	
取付角度の初期化	—	—	詳細は P59.60 を参照
設定の初期化	—	—	
SD カードの初期化	—	—	
工場出荷状態に戻す	—	—	
機器情報	—	—	

設定

駐車監視設定一覧

項目	設定内容		初期設定	備考
駐車監視モード	OFF/ON		OFF	
録画方式	常時 + 衝撃 / タイムラプス		常時 + 衝撃	
停止電圧	12V 車	11.7V ~ 12.2V (0.1V 単位で設定)	12.2V	車両電圧を認識し自動で12V/24Vを切替えます。
	24V 車	23.4V ~ 24.4V (0.2V 単位で設定)	24.4V	
録画時間	30分 / 1 ~ 12 時間 / 常時 ON		1 時間	
衝撃録画停止	OFF/ON		ON	
衝撃感度	高 / 中 / 低		中	
録画サイズ	Full HD (1920 × 1080) / HD (1280 × 720) / SD (640 × 360)		HD (1280 × 720)	
画質	高画質 / 低画質		高画質	
録音	OFF/ON (小) / ON (大)		ON (大)	
降車キャンセル	1分 / 2分		1分	
乗車キャンセル	1分 / 2分		1分	

再生一覧

項目	設定内容	初期設定	備考
常時録画	—	—	
衝撃録画	—	—	
マニュアル録画	—	—	
駐車監視常時録画	—	—	
駐車監視衝撃録画	—	—	

録画・録音設定

おまかせ録画設定

- ・【録画サイズ】および【画質】の設定を一括で簡単に変更することができます。
- ・設定は [キレイ / ロング / おすすめ] から選択できます。

■設定内容

設定	キレイ	ロング	おすすめ
録画サイズ	FullHD	SD	HD
画質	高画質	低画質	高画質

録画サイズ設定

- ・記録する映像サイズを [Full HD (1920 × 1080) / HD (1280 × 720) / SD (640 × 360)] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【HD (1280 × 720)】に設定されています。

画質設定

- ・記録する映像の画質を [高画質 / 低画質] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【高画質】に設定されています。

録音設定

- ・記録する映像に音声の録音を行うかの [OFF/ON(小) / ON(大)] を設定できます。
- ・お買い上げ時は【ON(大)】に設定されています。

設定

イベント録画領域設定

- ・ イベント録画（衝撃録画およびマニュアル録画）の容量割合を [10% / 20% / 30%] から選択できます。
- ・ お買い上げ時は【20%】に設定されています。
- ※ イベント録画件数が少ない場合は、常時録画領域として使用されます。
- ※ イベント録画領域設定を変更すると、変更前に記録されたすべての録画データが常時録画データに切替わります。

■ microSDHC カード容量によるイベント録画件数

設定	microSDHC カード容量			
	4GB	8GB	16GB	32GB
10%	5 件	10 件	20 件	40 件
20%	10 件	20 件	40 件	80 件
30%	15 件	30 件	60 件	120 件

※ 太枠は付属 microSDHC カードを示します。

上書き禁止設定

- ・ 録画データが microSDHC カード容量の上限まで達した場合の動作を、[OFF/ イベント / ALL] から選択できます。
- ・ お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

設定		上限に達した場合	
		常時録画	イベント録画
OFF	 すべての録画データを上書きします。	上書きして録画を継続	
イベント	 イベント録画データのみ上書きされません。	上書きして録画を継続	録画を停止
ALL	 すべての録画データは上書きされません。	録画を停止	

画像補正設定

- ・本製品にはHDR（ハイ・ダイナミック・レンジ）機能とWDR（ワイド・ダイナミック・レンジ）機能を搭載することにより、白とびや黒つぶれを補正した、よりくっきりした録画データを記録することができます。
- ・HDRに設定した場合、複数の明暗の違う画像を合成することで、白とびや黒つぶれを補正します。
 - ※ 画像は鮮明に見えますが、光などの影が二重に記録されます。
- ・WDRに設定した場合、明るい領域を保ちながら暗い領域の明るさを上げ、全体の明度を平均的に補正し記録を行います。
 - ※ HDR機能に比べ、鮮明さは低くなりますが、より自然な色味で映像を記録します。
- ・お買い上げ時は【WDR】に設定されています。

アドバイス

白とび / 黒つぶれとは

白とび……… 明るい部分が真っ白に映っている様子を言います。

黒つぶれ……… 暗い部分が真っ黒に映っている様子を言います。

カメラ輝度設定

- ・撮影映像の明るさを[明るい / 標準 / 暗い]から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【標準】に設定されています。

設定

機能設定

G センサー設定

- ・衝撃を検出する感度を前後・左右・上下のそれぞれ [OFF/0.1G (敏感) ~ 1.0G (鈍感)] から選択できます。
- ・[OFF] に設定すると衝撃検出での録画を行いません。
- ・お買い上げ時は【0.6G】に設定されています。運転状況に合わせて調整ください

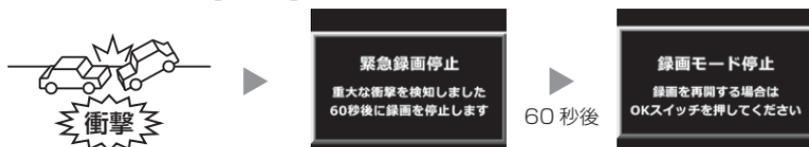
タイムスタンプ設定

- ・本設定を ON にすることで録画データに録画日時を埋め込むことができます。専用ビューワソフトを使用せずに、Windows Media Player などで再生する際にも録画日時を確認することができます。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

タイムスタンプ機能は映像と録画しながら日時を埋め込むため、処理状況により若干の時間のずれが発生することがあります。

緊急録画停止設定

- ・緊急録画停止機能とは、事故などで強い衝撃を検出した後の約 60 秒後に、自動で録画を停止し、重要なデータの上書きを防止する機能です。
- ※ 前後・左右・上下いずれかの衝撃が設定値を超えた際に録画を停止します。
- ・衝撃を検出する感度を [OFF/1.1G (敏感) ~ 2.0G (鈍感)] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【1.5G】に設定されています。



⚠ 注意

強い衝撃を検出し、録画が停止するまでの 60 秒の間に設定メニューに入る、microSDHC カードを抜く、その他メッセージ表示が出た場合は本機能による録画の停止は行われません。ご注意ください。

👉 アドバイス

事故にあった際に...

本製品は microSDHC カードの容量がいっぱいになると、常時録画、衝撃 / マニュアル録画それぞれの古いデータを上書きして新しいデータを記録します。

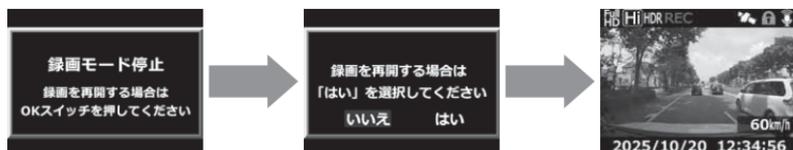
そのため事故後 microSDHC カードを抜かずにそのまま車両を移動させたり、修理工場で修理を行う際など本製品の電源が ON になった場合、重要なデータが不意に上書きされてしまう可能性があります。

万一、事故に遭遇した際に、冷静に本製品の電源を OFF にし、microSDHC カードを抜く、といった行動を取るのが難しいと考えられる場合、本機能を有効にしておくことをお勧めします。

■録画を再開する場合

緊急録画停止機能によって録画が停止した場合、本製品を再起動しても録画が停止したままとなります。録画を再開する場合は、下記手順で録画を再開してください。

※ 再開するまで 3 分に一度ブザー音でお知らせします。



①【OK】を押す

②【ダウン】で「はい」を選択し、【OK】を押す

③録画が再開される

設定

かんたんスイッチ設定

- ・かんたんスイッチの動作内容を [再生 / 録画 / 録音] から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【再生】に設定されています。

[再生].....最後に撮影した映像を設定メニューに入らず再生します。(⇒P33)

[録画].....マニュアル録画を行います。

[録音].....一時的に録音設定の ON/OFF を切替えます。

※録音設定の ON には [ON (大)] と [ON (小)] があります。

アドバイス

【録音】設定について

- ・録音設定にすると、かんたんスイッチを押すたびに ON (大) / OFF または ON (小) / OFF に切替わります。
- ・かんたんスイッチ操作により設定を切替えた場合、再起動や設定メニューに入る、緊急録画停止機能が作動するなどの場合、【録音設定】(⇒P47) で選択した設定に戻ります。

車速アラーム設定

- ・設定画面で [OFF / 10 ~ 140km/h] から選択し設定することで設定した速度を超えた場合にアラーム音で警告を行ないます。また、警告後 1 分間は再アラームを行いません。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

■警告内容

運転状況	アラーム内容
速度超過	チャイム音♪ (キンコン) ×3

液晶明るさ設定

- ・液晶ディスプレイの明るさを[明るい/標準/暗い]から選択することができます。
- ・お買い上げ時は【標準】に設定されています。

液晶表示設定

- ・録画モード中の液晶ディスプレイの表示を次の中から選択することができます。
[OFF/速度連動/ON/時計]
- ・お買い上げ時は【速度連動】に設定されています。

■設定内容

- [OFF]液晶ディスプレイの表示を行いません。【メニュー/戻る】スイッチを押した時のみ、液晶ディスプレイを30秒間表示し、消灯します。
- [速度連動]起動後速度10km/h以上で走行すると、液晶ディスプレイは非表示に切替わります。停車後も非表示のままとなりますが、【メニュー/戻る】スイッチを押すことにより、次回10km/h以上で走行するまでの間、表示を行います。
- [ON]液晶ディスプレイを常に表示します。
- [時計]時計とカレンダーを常に表示します。

👉 アドバイス

速度連動設定について

- ・起動時は液晶ディスプレイを常に表示し、GPSを受信するまでの間、液晶ディスプレイを表示します。
- ・速度10km/h以上で走行し液晶ディスプレイが消灯する際は、メッセージ画面を表示し、消灯します。また走行中に【メニュー/戻る】スイッチを押した際もメッセージ画面を表示し、消灯します。

走行中は液晶表示を
OFFにします

設定

ドライブサポート設定

- ・ [アラーム] または [音声] に設定すると、急加速や急減速等、一定以上の「G (加速・減速)」を検出時に、アラーム音または音声でお知らせする機能です。エコ運転の目安にしてください。また、長時間運転報知機能も連動して ON になります。
- ・ お買い上げ時は【OFF】に設定されています。
- ※ G センサーの設定が 0.3G 以下の場合はお知らせしません。
- ※ 自車の走行速度が 30km/h 未満の場合は、急ハンドル時のアナウンスを行いません。

■ [音声] 設定時のアナウンス内容

運転状況	アナウンス内容
急加速時	ピロリロリン♪ 急発進を検知しました。
急減速時	ピロリロリン♪ 急ブレーキを検知しました。
急ハンドル時	ピロリロリン♪ 急ハンドルを検知しました。

※ [アラーム] 設定時は効果音のみでお知らせします。

👉 アドバイス

- ・ G センサーの設定に応じて検出レベルが変化します。
- ・ アラームが鳴らないように運転をすることで、加速・減速など運転をする際の目安にしてください。

◇ 長時間運転報知機能

連続で 2 時間運転を行なった時に下記のアナウンスを行います。

※ ドライブサポート機能を『アラーム』に設定していてもアナウンスを行います。

「運転時間が 2 時間になりました。そろそろ休憩してください。」

逆走お知らせ設定

- ・高速道路のインターチェンジ、ジャンクションなど本線へ合流する際に逆走を行なった場合や、全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や入口から本線に合流しようとする時、お知らせします。また、都市高速出口付近に近づくとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。
- ※ GPS の受信状態や道路状況により警報しない場合があります。

◇インターチェンジやジャンクションの場合

- ・高速道路のインターチェンジ、ジャンクションなど本線へ合流する際に逆走すると警報を行います。合流地点に戻るまで警報画面と音声で警告を続けます。
- ※ 高速道路付近の一般道を走行した場合に警報することがあります。

表示画面	アナウンス内容
	<p>効果音 逆走注意 進行方向をご確認下さい。 ご注意ください。※繰り返し</p>

- ※ 警報中に、逆走から順行走行になった場合、警報を停止し画面が切替ります。



◇都市高速道路出口の場合

- ・都市高速道路の出口に近づくと、お知らせします。

表示画面	アナウンス内容
	<p>効果音 逆走注意 進行方向をご確認下さい。</p>

- ※ 過去に逆走事故が発生した地点や誤侵入の恐れのある地点を登録しています。すべての出口で警報は行いません

設定

◇サービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスの場合

- ・全国の高速道路にあるサービスエリア、パーキングエリアやハイウェイオアシスで停車した時や入口から本線に合流しようとする時、お知らせします。

《出入口が別方向の場合》

- ・サービスエリアで停車後、20km/h以上でサービスエリアなどの入口に向かって走行（逆走）すると警報を行います。逆走お知らせポイントから離れるまで警報が続けます。

表示画面	アナウンス内容
	効果音 逆走注意 進行方向をご確認下さい。 ご注意ください。※繰り返し

- ※ 警報中に、逆走から順行走行になった場合、警報を停止し画面が切替ります。



《出入口が同じ方向の場合》

- ・サービスエリアで停車した時に警報を行います。
- ・その後は発進し、20km/h以上になった場合に、再度警報します。

表示画面	アナウンス内容
	効果音 逆走注意 進行方向をご確認下さい。

事故ポイント設定

- ・本製品に登録されている事故ポイントに接近（約 300m）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

表示画面	アナウンス内容
	効果音 この先（一般道）事故多発地点です。

ヒヤリハット地点設定

- ・本製品に登録されているヒヤリハット地点に接近（約 1km）するとお知らせします。
- ・お買い上げ時は【ON】に設定されています。

表示画面	アナウンス内容
	効果音 この先 高速道 ヒヤリハット地点です。 安全運転に心がけましょう

本体音量設定

- ・本体の確認音や再生時の音量を [OFF/1 ~ 10] の 11 段階から選択することができます。
 - ・お買い上げ時は【5】に設定されています。
- ※ 音量を OFF に設定してもメッセージ音はお知らせします。

設定

パスワード設定

- ・パスワードを設定することで、他人に録画データを見られないようにするなど、プライバシーの保護やセキュリティを強化することができます。
 - ・パスワードを設定すると、設定メニューに入る際にパスワードを入力しないとメニュー画面が表示されません。
 - ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。
- ※ パスワードを設定していると、かんたんスイッチ操作による「再生」操作も行うことができません。（「録画」、「録音」操作は可能です）

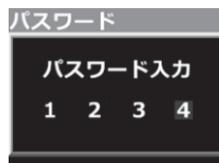
■設定方法

1) 【ダウン】で【ON】を選択し、【OK】を押す



2) 【アップ】【ダウン】で英数字を選択し、【OK】で決定する

※「*」が入ったままだと設定できません。



3) 2) を繰り返し4文字のパスワードを入力し【OK】を押すと、確認画面が表示されるので再度設定したパスワードを入力し【OK】を押すことで設定完了です



パスワードについて

【パスワードを設定した場合】

パスワードを忘れないように管理してください。

【誤ったパスワードを入力した場合】

「パスワードが違います」と表示されるので、再度入力を行なってください。

【パスワード設定を解除する場合】

パスワードを入力して設定メニューに入り、パスワード設定画面で【OFF】を選択してください。

【パスワードを忘れてしまった場合】

パスワードの入力を5回失敗すると消去することができます。ただし、録画データもすべて消去され設定内容が初期化されてしまいますのでご注意ください。

取付角度の初期化

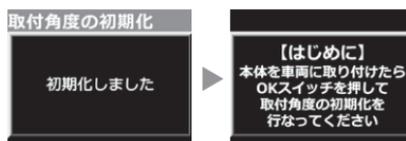
- ・本製品の取付角度の初期化を行います。
- ・別の車両に付け替えした場合は、必ず取付角度の初期化を行なってください。G センサーが正常に動作しなくなります。
- ※ 車両が停車中に水平な場所で初期化を行なってください。走行中や不安定な場所では初期化出来ない場合があります。

■初期化方法

- 1) 【ダウン】で【はい】を選択し、【OK】を押します

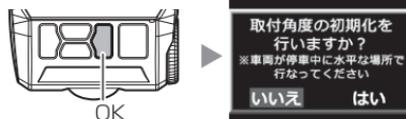


- 2) 初期化しました画面を表示後、メインメニューを終了するとブザー音が鳴り、【はじめに】画面が表示します



- ※ 30 秒間 OK スイッチを操作しないと取付け角度は 60 度に設定されます。

- 3) 【OK】 を押し、取付角度の初期化画面を表示します



- ※ 60 秒間スイッチ操作しない、または「いいえ」を選択すると、取付け角度は 60 度に設定されます。

- 4) 【アップ】【ダウン】を押し【はい】を選択し【OK】を押す



- ※ 「初期化しました」を表示後、録画画面に戻ります。

⚠ 注意

初期化を行なわないと初期化を行なうまで必ずブザー音が鳴り、【はじめに】画面を表示します。

設定

設定の初期化

本製品の設定情報のみを初期化します。

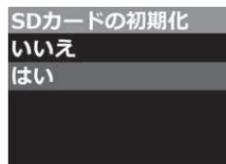
※ 設定の初期化を行うと、初期化前に記録されたすべての録画データが常時録画データに切替わります。

SD カードの初期化（録画データの消去）

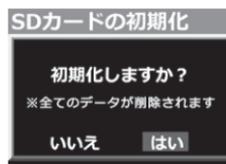
- ・ microSDHC カードの録画データを消去し初期化を行います。（初期化を行なっても本体の設定情報は保持されます）
- ・ 新しい microSDHC カードや付属以外の microSDHC カードを使用する場合は、必ず SD カードの初期化を行なってください。
- ※ microSDHC カード内のデータがすべて消去されます。必ず事前に、**ビューワソフトをパソコンへ保存し**、録画データが必要な場合はバックアップを行なってください。ビューワソフトは弊社ホームページからダウンロードすることも出来ます。
- ※ 安定してご使用いただくため、定期的に初期化することをおすすめします。

■初期化方法

1) 【ダウン】で [はい] を選択し、【OK】を押す



2) 【ダウン】で [はい] を選択し、【OK】で microSDHC カードが初期化されます



工場出荷状態に戻す（オールリセット）

本製品に記録された録画データおよび設定情報をすべて消去します。

⚠ 注意

消去したデータを復元することはできません。

機器情報

本製品のファームウェアバージョンを表示します。

本製品への入力電圧を表示します。

駐車監視モードを使用する（オプション）

駐車監視モードについて

- ・別売オプションのHDR0P-14『駐車監視・直接配線コード』を使用することで、車両キースイッチ OFF 後も電源供給を行い、録画を行うことができます。
- ・HDR0P-14『駐車監視・直接配線コード』を接続後は設定モードより[駐車監視モード]の設定を変更してください。接続しただけでは駐車監視モードに移行しません。
- ・別売のHDR0P-15『直接配線コード』で接続しても駐車監視モードを使用することはできません。

駐車監視・直接配線コードを取付けたら

別売の『駐車監視・直接配線コード』を取付けたら、【メニュー/戻る】を**長押し**し、メインメニュー → 駐車監視設定 → 停止電圧設定を表示します。現在の入力電圧が表示されますので、テスターなどを使用して常時電源接続ポイントと入力電圧の数値に大きな差がないことを確認します。



👉 アドバイス

- ・常時電源の接続ポイントと電圧の差が大きい場合は、常時電源線の接続確認やアースポイントの変更を行なってください。
- ・表示される数値はあくまでも参考値となります。本体の設定内容によっても表示誤差は発生します。
- ・電源配線のカットまたは延長は、表示数値の誤差が大きくなりますのでおやめください。

⚠️ 注意

- ・駐車監視モードは車両の常時電源を使用しているため、車両バッテリーへの負荷がかかります。定期的に車両バッテリーの点検を行なってください。
- ・次の方は車両バッテリー上がりの原因になりますのでご使用を控えてください。（毎日乗車しない・1日の走行が1時間以下・車両バッテリーを1年以上使用している）
- ・駐車監視モードの使用後は車両バッテリー電圧が低下した状態のため、必ずエンジンを始動し、車両バッテリーの充電を行なってください。車両バッテリー上がり原因となります。
- ・車両バッテリー上がりに関して、弊社は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- ・長時間録画を行う場合、microSDHC カードの容量や本体の設定により、録画データが上書きされる場合がありますのでご注意ください。

駐車監視モード
を使用する

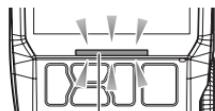
駐車監視モードを使用する（オプション）

駐車監視モードの動作について

駐車監視モードに移行する

- ・ [駐車監視モード] 設定を ON に設定し、車両キースイッチを OFF にすると駐車監視モードに移行します。
- ・ 駐車監視モード動作中は LED ランプが緑 3 回点滅を繰り返します。
- ・ 駐車監視モード中の常時録画データは『駐車監視常時録画』データとして記録され、衝撃録画データは『駐車監視衝撃録画』データとして記録されます。

■ 駐車監視モード動作中



緑 3 回早点滅

👉 アドバイス

車両キースイッチ OFF 後、[降車キャンセル] 設定時間内は、降車時の振動による衝撃とみなし、衝撃の検出を行いません。

駐車監視モードを終了する

- ・ 駐車監視モードは車両キースイッチが ACC または ON になった時点や【駐車監視】スイッチを押すことで終了させることができます。
- ・ 停止電圧設定以下になった際や駐車監視録画時間設定で設定した時間経過後にも駐車監視モードは終了します。

👉 アドバイス

- ・ 駐車監視モード中に衝撃を検出した場合、次回起動時に駐車監視モード中に衝撃があったことをアナウンスでお知らせします。お知らせ後は【OK】スイッチを押すまで録画を開始しません。
- ・ 車両キースイッチを ACC または ON 後、[乗車キャンセル] 設定時間内に検出した衝撃録画は、乗車時の振動による衝撃とみなし上記アナウンスを行いません。

ワンタイム駐車監視モード機能

- ・通常駐車監視モード設定を【OFF】に設定していても、駐車監視スイッチを押すことで、一時的に駐車監視モードをONにすることができます。
- ・外出先でのみ駐車監視モードを使用したい場合などにご使用することをおすすめします。

駐車監視モードパス機能

- ・通常駐車監視モード設定を【ON】に設定していても、駐車監視スイッチを押すことで、一時的に駐車監視モードをOFFにすることができます。
- ・機械式立体駐車場や振動の多い場所、風の強い日など、本製品が衝撃を検出してしまふような場所へ駐車する際にご使用することをおすすめします。
- ・駐車監視モード中に操作を行うことで、駐車監視モードを終了することができます。

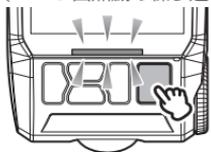
👉 アドバイス

「ワンタイム駐車監視モード」「駐車監視モードパス機能」は、車両キースイッチをONにし、本体の電源をONにすることで解除され、[駐車監視モード設定]による設定に戻ります。

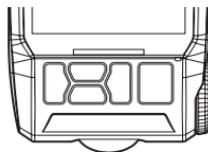
駐車監視モード作動中の microSDHC カードの取り出し方

駐車監視モード作動中の場合、車両キースイッチをOFFにしても本体は動作しています。そのため microSDHC カードを抜く際は、**必ず【駐車監視】スイッチを押して駐車監視モードを終了後、microSDHC カードアクセスランプが消灯したことを確認し、microSDHC カードを抜いてください。**

駐車監視モード作動中
(LED3 回点滅の繰り返し)



駐車監視スイッチを押す



駐車監視モード停止
(LED 消灯)



microSDHC カード
アクセスランプ
(LED 消灯)

駐車監視モード
を使用する

駐車監視モードを使用する（オプション）

駐車監視モードの各種設定

駐車監視モード設定

- ・本製品の駐車監視モードは [OFF / ON] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【OFF】に設定されています。

録画方式設定

- ・本製品の駐車監視録画方式設定は [常時・衝撃録画 / タイムラプス録画] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【常時・衝撃録画】に設定されています。
[常時・衝撃録画]..... 駐車監視モード中、常時録画および衝撃録画の記録を行います。
[タイムラプス録画]..... 駐車監視モード中、1秒に1枚の静止画を記録し、実際の時間より短い動画として保存することで、長時間の常時録画および衝撃録画の記録を行います。
※タイムラプス中は録音設定に関わらず、録音はされません。

👉 アドバイス

タイムラプス録画について

- ・タイムラプス録画に設定した場合、通常1ファイルあたりに記録される実時間は15分になります。15分の記録を1分で再生し短時間で確認することができます。
- ・タイムラプス中に衝撃を受けた場合、衝撃ポイントは記録されますが、表示位置がズレることがあります。
- ・予期せぬ電源OFFの際は、録画データが短く（最大1秒）保存される場合があります。

停止電圧設定

- ・駐車監視モードを停止する車両バッテリーの電圧を12V/24V 車両それぞれ6段階から選択できます。
- ・お買い上げ時は12V車両は【12.2V】24V車両は【24.4V】に設定されています。
12V 車両..... [11.7V / 11.8V / 11.9V / 12.0V / 12.1V / 12.2V]
24V 車両..... [23.4V / 23.6V / 23.8V / 24.0V / 24.2V / 24.4V]

録画時間設定

- ・ 駐車監視モードの動作時間を [30 分 / 1 時間 / 2 時間 / 3 時間 / 4 時間 / 5 時間 / 6 時間 / 7 時間 / 8 時間 / 9 時間 / 10 時間 / 11 時間 / 12 時間 / 常時 ON] から選択できます。
- ・ 【常時 ON】に設定すると、車両バッテリー電圧が [停止電圧設定] で設定した電圧に低下するまでの間、動作を行います。
- ・ お買い上げ時は【1 時間】に設定されています。

衝撃録画停止設定

- ・ 駐車監視モード中に衝撃を検出した場合に、上書き防止のため5分後に録画を停止します。また、次回起動時に衝撃を検知したことをメッセージとブザー音でお知らせします。
- ・ お買い上げ時は【ON】に設定されています。

衝撃感度設定

- ・ 駐車監視モード中の衝撃を検出する感度を [高 / 中 / 低] から選択できます。
- ・ お買い上げ時は【中】に設定されています。

録画サイズ設定

- ・ 駐車監視モード中の記録する映像サイズを [Full HD (1920 × 1080) / HD (1280 × 720) / SD (640 × 360)] から選択できます。
- ・ お買い上げ時は【HD (1280 × 720)】に設定されています。

画質設定

- ・ 駐車監視モード中の記録する映像の画質を [高画質 / 低画質] から選択できます。
- ・ お買い上げ時は【高画質】に設定されています。

録音設定

- ・ 駐車監視モード中の記録する映像に音声の録音を行うかの [OFF / ON(小) / ON(大)] を設定できます。
 - ・ お買い上げ時は【ON (大)】に設定されています。
- ※ 録画方式をタイムラプスに設定した場合、音声は録音されません。

駐車監視モードを使用する（オプション）

降車キャンセル設定

- ・車両から降車時の振動や衝撃による記録を行わない時間を [1 分 / 2分] から選択できます。
- ・お買い上げ時は【1 分】に設定されています。

乗車キャンセル設定

- ・乗車時の振動や衝撃による衝撃録画があったことをお知らせするアナウンスをキャンセルする時間を [1 分 / 2分] から選択できます。
※衝撃録画の記録は行います。
- ・お買い上げ時は【1 分】に設定されています。

タイムラプス録画設定時の記録時間

- ・録画方式設定を [タイムラプス録画] 設定にした場合、通常録画の 15 倍の時間が記録されます。

録画サイズ	画質	microSDHC カード 16GB		
FullHD	高画質	約 170 分	⇒	42.5 時間
	低画質	約 280 分		70.0 時間
HD	高画質	約 290 分		72.5 時間
	低画質	約 510 分		127.5 時間
SD	高画質	約 410 分		102.5 時間
	低画質	約 720 分		180.0 時間

- ※ 太枠は付属の microSDHC でのタイムラプスのみの録画時間を示します。
- ※ 本製品の初期設定は録画サイズが【HD】、画質が【高画質】に設定されています。
- ※ 上記の記録時間はあくまで参考値です。映像の明暗により記録時間は異なります。
- ※ 途中で録画サイズ設定、画質設定を変更して録画した場合は、この限りではありません。
- ※ 市販の microSDHC カードを使用する場合は、必ず本体で動作することを確認の上、ご使用ください。なお、動作や保存などの保証は致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- ※ 使用する microSDHC カードによっては上記録画時間と異なる場合があります。

駐車監視モードについてのご質問

Q. 駐車監視モード中はずっと録画していますか？

- A. 本製品の駐車監視モード中は電源 OFF 後も設定により常時録画および衝撃録画を行います。ただし、駐車監視モード設定中でも〔録画時間〕設定時間経過後や、車両バッテリーの電圧が〔停止電圧〕設定以下になると、駐車監視モードを終了します。
※ 夏の暑い日や冬の寒い日など、駐車監視モード中に本体の使用温度範囲を超えた場合、録画を停止する場合があります。あらかじめご了承ください。

Q. 駐車監視モードへ移行しない、すぐに停止してしまう

- A. 1. 〔駐車監視モード〕設定が **[ON]** に設定されていることをご確認ください。
2. 本製品は車両バッテリー保護のため、停止電圧が設定されています。車両バッテリーが劣化している場合など、車両バッテリーの電圧が〔停止電圧〕設定以下の場合やその付近の場合など駐車監視モードが作動しない場合があります。
3. 駐車監視・直接配線コードの常時電源線を、車両 ACC 線へ接続していると駐車監視モードへは移行しません。

Q. 駐車監視モードを使用せず、走行中のみ録画したい

- A. 〔駐車監視モード〕設定を **[OFF]** に設定してください。

Q. 駐車監視モードの作動確認を行うには？

- A. 駐車監視モード作動中は本体の LED ランプが下記点滅を繰り返します。

状態	LED ランプ
駐車監視モード作動中	緑 3 回点滅
駐車監視モード作動中に衝撃を検出	緑点滅

Q. 後方、側方の映像も録画しますか？

- A. カメラの向いている方向のみの録画となります。

Q. 夜間の街灯などの無い暗い所でも撮影できますか？

- A. 駐車監視モード中はヘッドライトなどの光源が無いため、状況によって鮮明な映像が記録できない場合があります。あらかじめご了承ください。

交通事故傷害保険付帯サービス

交通事故傷害保険について

交通事故傷害保険付帯サービスの保険（団体総合生活補償保険（標準型）交通事故危険のみ補償特約付き）は、被保険者（補償の対象になる方）が補償期間中（登録から1年間）に交通事故により、死亡または後遺障害が生じた場合に保険金をお支払する保険です。

詳しい補償内容などは下記に記載の弊社ホームページ交通事故傷害保険付帯サービス登録ページをご確認ください。

付帯サービスを受ける場合下記手順に従い、登録、申請を行なってください。

※ 付帯サービスは予告なく終了する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1. 加入者リストへ登録する

本製品購入後、**1ヶ月以内**に弊社HPにて保険付帯サービスを申し込み、加入者リスト登録を行なってください。

1ヶ月以内に登録しなかった場合、保険付帯サービスは受けられません。

交通事故傷害保険付帯サービス登録ページ URL：
<https://www.e-comtec.co.jp/insurance/pc.php>



登録ページQRコード

2. 事故に遭われた場合の申請方法

- 1) 事故日より**2ヶ月以内**に弊社サービスセンターの保険担当者に連絡します。

※事故日より2ヶ月以内に連絡しなかった場合や付帯サービス提供期間前の事故は保険付帯サービスを受けられませんのでご注意ください。

- 2) 弊社にて加入者リストへの登録の有無を確認の上、付帯サービスの対象者であることが確認出来ましたら、弊社から保険会社へ事故報告を行います。

怪我の程度や事故の状況等の確認のため、保険会社または取扱代理店より連絡が入ります。

※以降は保険会社と直接の対応となりますので、保険会社の指示に従ってください。

付 録

よくあるご質問

よくお問い合わせ頂くご質問を記載しています。下記内容をご確認ください。

症 状	ここをチェックしてください。	参照ページ
LED ランプが点灯しない。	●シガープラグコードのヒューズが切れていませんか？ ●接触不良や断線などしていませんか？	— 14 ページ
GPS 衛星を受信しない。	●フロントガラスが断熱ガラスなどではありませんか？ ●本体カメラ側に電波を遮断する物はありませんか？	7 ページ 15 ページ
記録した映像を削除したいのですが？	●ビューワソフトを使用してファイルを削除することができます。	41 ページ
事故の衝撃映像が保存されていない。	●事故時の衝撃によっては、衝撃録画されない場合があります。念のためスイッチ操作での録画を行うことをお勧めします。	—
記録時間を変更するにはどうすればいいですか？	●[録画サイズ]および[画質]の設定を変更することで記録時間を変更することができます。	47 ページ
microSDHC カードの容量がいっぱいになったらどうなりますか？	●microSDHC カードの容量がいっぱいになると古い映像から順に消去し、新しい映像の記録を続けます。 ●イベント録画データ（衝撃 / マニュアル / 駐車監視衝撃）は上書き禁止設定を[イベント]または[ALL]に設定しているとメッセージが表示され、上書きされません。録画を再開するにはビューワソフトで不要データを削除するか、上書き禁止設定を[OFF]に設定してください。	29 ページ 48 ページ
microSDHC カードに録画データが保存されていない。	●microSDHC カードは消耗品であり、書き込み可能回数など製品寿命があります。1日2時間程度走行する場合で約2～3年を目安に交換することをお勧めします。また使用状況によりmicroSDHCカードの寿命は短くなります。	8 ページ
起動しなくなったり、動作が不安定になる。	●microSDHC カード内に本機以外のデータが保存されていませんか？ ●必要な映像をパソコンへ保存してから、本体でmicroSDHCカードの初期化を行なってください。	6 ページ 9 ページ
記録した映像は、事故の証拠として認められていますか？	●事故発生時の参考資料として使用することを目的とした製品です。完全な証拠としての効力を保証するものではありません。	—
microSDHC カードがパソコンで認識されない。	●お使いのSDカードリーダーはSDHCに対応していますか？付属のカードはmicroSDHCカードとなっているため、SDHCに対応している必要があります。	—

LED ランプ確認表

本体動作時の LED ランプの確認表です。

■本体 LED 表示

LED ランプ表示	本体動作	内容
緑点灯	録画中	録画中
緑点滅	録画中	衝撃録画中またはマニュアル録画中
黄点滅	録画中	逆走お知らせ中（事故・ヒヤリハット含む）
青点滅	録画中	逆走お知らせ後に安全な走行を確認した場合
橙点灯	録画停止	設定モード中
橙点滅	録画停止	メッセージ表示または緊急録画停止中
緑・橙交互点滅	録画停止	本体ファームウェアのアップデート中
駐車監視時		
緑 3 回早点滅	録画中	駐車監視機能による録画中
緑点滅	録画中	駐車監視機能による衝撃録画中

オートディマー機能

オートディマー機能により、周囲の明るさによって LED ランプと液晶の明るさを自動的に調整します。

メッセージ一覧表

下記メッセージが表示された場合、対処方法をご確認ください。

メッセージ	対処方法
SD カードが挿入されていません	電源を OFF 後 microSDHC カードを挿入し、再起動してください。
SD カードを確認してください	microSDHC カードが故障している可能性があります。電源 OFF 後、microSDHC カードを抜き、端子部が汚れていないか確認し、microSDHC カードを挿入し再起動してください。 症状が改善されない場合は、パソコンでフォーマットを行い、お試しください。それでも改善されない場合は microSDHC カードの寿命が考えられるため、microSDHC カードの交換をおすすめします。
SD カードの初期化を行ってください	新しい microSDHC カードや本体で読み込みができない時に表示されます。microSDHC カードをパソコンでフォーマットを行う、または本体で初期化を行ってください。
高温注意 本体温度が下がるまで録画を停止します	本体の使用温度範囲を超えているため、正常に録画できないことが考えられます。夏場などはしばらく時間において車内の温度が下がってからご使用ください。
上書き禁止 イベント録画がいっぱいです	上書き禁止設定を [イベント] または [ALL] に設定した状態で、microSDHC カードの容量を超えて録画しようとした際に出るメッセージです。
上書き禁止 録画データがいっぱいです 録画を停止します	上書き禁止設定を [OFF] に設定するか、パソコンで録画データを消去してください。
リセットスイッチを押して再起動してください	リセットスイッチを押して本製品を再起動してください。症状が改善されない場合は、購入された販売店へご相談ください。
フォルダーがいっぱいになりました SD カードを交換してください	本機で 1 日に作成できるフォルダー数の上限に達した場合に表示されます。別の microSDHC カードを使用するか、必要なデータをパソコンに保存し、microSDHC カードをパソコンでフォーマットを行う、または本体の設定メニューから初期化を行ってください。(⇒ P29,60)
パスワードが違います	パスワードが間違っています。正しいパスワードを再度入力してください。
しばらくお待ちください	録画データの読み込みに時間がかかる際に表示します。処理が終了するまでしばらくお待ちください。 ※状況により数分かかる場合があります。
書き込み速度が低下しています 必要なデータを保存の上 SD カードの初期化を行ってください	microSDHC カードの断片化が進み、書き込み速度が低下した際に表示されます。必要なデータをパソコンに保存し、microSDHC カードをパソコンでフォーマットを行うか、本体の設定メニューから初期化を行ってください。(⇒ P9,60)
日時がリセットされました 日時を再設定し、1 時間程度走行して バッテリーの充電を行ってください 症状が改善しない場合は、 バッテリーの交換を行ってください	長期使用していない場合や内蔵バッテリーの寿命など、内蔵バッテリーの充電不足により日時情報がリセットされた際に出るメッセージです。1 時間程度走行し内蔵バッテリーの充電を行ってください。症状が改善されない場合は弊社サービスセンターまでご相談ください。
更新に失敗しました ボタンを押すと再起動します 10 秒後に自動再起動します	機種名をご確認のうえ、専用のファームウェアをもう一度ダウンロードして更新を行ってください。

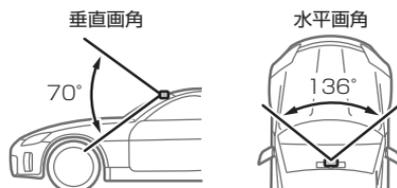
※ 上記メッセージ画面を表示し、LED ランプの橙点滅でお知らせします。

製品仕様

電源電圧	DC12V/24V		
最大消費電流	800mA以下		
動作温度範囲	-10℃～60℃		
カメラ	撮像素子	1/2.7型 CMOS センサー	
	総画素数	200万画素	
	有効画素数	最大200万画素	
	レンズ画角	水平 136° 垂直 70° (対角 168°)	
	F 値	F2.0	
	レンズ材質	ガラス	
記録映像サイズ	FullHD (1920 × 1080)		
	HD (1280 × 720)		
	SD (640 × 360)		
録画画質	FullHD	高画質 (平均 10Mbps)	低画質 (平均 6Mbps)
		HD	高画質 (平均 6Mbps)
	SD	高画質 (平均 4Mbps)	低画質 (平均 2Mbps)
		GPS	
G センサー	○ (0.1G～1.0G:0.1G単位で設定可)		
記録方式	常時録画/イベント録画/マニュアル録画 (手動録画)		
録画ファイル構成	1分単位		
音声録音	ON/OFF可能		
フレームレート	29fps		
映像ファイル形式	MOV (MPEG-4 AVC / H.264)		
記録映像再生方法	専用ビューソフト ※Windows7/8.1/10専用 (タブレットPC除く)		
	ビデオ出力 (別売: AVケーブル)		
	本体液晶		
記録媒体	microSDHCカード* (付属: 16GB/class10) 4～32GB対応 class10推奨		
液晶サイズ/液晶解像度	2.4インチフルカラー TFT液晶/320×240		
本体サイズ	66 (W) × 92 (H) × 43.2 (D) /mm		
	取付ステー装着時: 66 (W) × 92 (H) × 46 (D) /mm		
重量	126g (取付ステー含む)		

※ 本製品の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

■カメラ画角イメージ



付 録

お客様設定メモ覧

・変更箇所を○で記入してください。※太文字が初期設定

録画・録音設定一覧

項目	設定内容	備考
録画サイズ	Full HD (1920 × 1080) / HD (1280 × 720) / SD (640 × 360)	
画質	高画質 / 低画質	
録音	OFF / ON (小) / ON (大)	
イベント録画領域	10% / 20% / 30%	
上書き禁止	OFF / イベント / ALL	
画像補正	HDR / WDR	
カメラ輝度	明るい / 標準 / 暗い	

機能設定一覧

項目	設定内容		備考
G センサー	前後	OFF / 0.1G ~ 1.0G [0.6G]	
	左右	OFF / 0.1G ~ 1.0G [0.6G]	
	上下	OFF / 0.1G ~ 1.0G [0.6G]	
タイムスタンプ	OFF / ON		
緊急録画停止	OFF / 1.1G ~ 2.0G [1.5G]		
かんたんスイッチ	再生 / 録画 / 録音		
車速アラーム	OFF / 10km/h ~ 140km/h		
液晶明るさ	明るい / 標準 / 暗い		
液晶表示	OFF / 速度連動 / ON / 時計		
ドライブサポート	OFF / アラーム / 音声		
逆走お知らせ	OFF / ON		
事故ポイント	OFF / ON		
ヒヤリハット地点	OFF / ON		
本体音量	OFF / 1 ~ 10 [5]		
パスワード	OFF / ON (任意の4桁英数字)		

駐車監視設定一覧

項目	設定内容		備考
駐車監視モード	OFF / ON		
録画方式	常時 + 衝撃 / タイムラプス		
停止電圧	12V 車	11.7V ~ 12.2V (0.1V 単位で設定)	
	24V 車	23.4V ~ 24.4V (0.2V 単位で設定)	
録画時間	30分 / 1 時間 ~ 12 時間 / 常時 ON		
衝撃録画停止	OFF / ON		
衝撃感度	高 / 中 / 低		
録画サイズ	Full HD (1920 × 1080) / HD (1280 × 720) / SD (640 × 360)		
画質	高画質 / 低画質		
録音	OFF / ON (小) / ON (大)		
降車キャンセル	1分 / 2分		
乗車キャンセル	1分 / 2分		

さくいん

1/A

GPS	8
Gセンサー	50
HDR	49
microSDHC カードについて	8
SD カードの初期化	60
WDR	49

あ

イベント録画	25
イベント録画件数	48
イベント録画領域	48
上書き禁止設定	48
液晶明るさ設定	53
オールリセット	60
おまかせ録画	47

か

画質設定	47
画像補正機能	49
カメラ輝度設定	49
画面表示設定	53
かんたん再生機能	33
かんたんスイッチ	52
記録時間	27
逆走お知らせ	55
緊急録画停止機能	51
黒つぶれ	49
交通事故傷害保険	68

さ

事故ポイント	57
車速アラーム	52
衝撃録画	25
常時録画	24
白とび	49

た

タイムスタンプ	50
タイムラプス録画	64
駐車監視降車キャンセル	66
駐車監視衝撃感度	65
駐車監視乗車キャンセル	66
駐車監視スイッチ	62
駐車監視モードパス機能	63
駐車監視録画時間	65
駐車監視録画停止電圧	65
駐車監視録画方式	64
長時間運転転報知機能	54
ドライブサポート	54
取付角度の初期化	59

は

パスワード	58
ヒヤリハット地点	57
ビューワソフト	35
ファイル名	29
フォルダー名	29

ま

マニュアル録画	26
---------	----

ら

録音設定	47
録画サイズ設定	47
録画領域	28

わ

ワンタイム駐車監視モード機能	63
----------------	----